

特許検索ガイドブック

～化粧品～

平成20年3月

特 許 庁

目 次

はじめに

本編

- 1．技術の基礎
- 2．先行技術文献調査を効果的に行うための基礎知識
 - (1) 作成分野
 - (2) 主なサーチ対象
 - (3) 化粧品分野のサーチ手法
 - (4) 化粧品以外の分野のサーチ
- 3．検索式作成のテクニック
 - (1) 使用する主なサーチツール
 - (2) 関連分野
 - (3) テキスト検索に有効なワード
 - (4) 検索のちょっとしたコツ
- 4．サーチ事例

データ編

- 1．本作成分野の分類データ
 - 1 - 1 I P C分類表
 - 1 - 2 F I分類表
 - 1 - 3 Fターム
 - 1 - 4 E C L A分類表
- 2．出願データ

1. はじめに

(1)特許検索ガイドブックとは

特許文献は、最先端の技術情報です。企業、大学などの研究者にとって、技術知識の習得、重複研究の排除のために有用であり、また知的財産担当者が権利化可能性の調査を行うために不可欠なものとなっています。更に研究戦略や知財戦略の構築のためにも役立つ情報であるといわれています。

現在、公開公報等の特許文献は我が国だけでも4000万件以上あります。しかも、これらの特許文献の数は増加の一途をたどっています。

今後は、有用な特許情報に如何に効率的にアクセスするかが、研究者や知的財産担当者にとっての重要な課題となってくると考えられます。

それでは、これらの膨大な特許文献の集合を前にして、有用な特許情報に的確かつ効率的にアクセスするためにはどうしたらいいのでしょうか。

一言で言えば

「何を探すかを明確に把握し、最も適した検索キーを用いること」

に尽きると思います。つまり、膨大な特許文献の集合の中から、的確にしかも効率的に必要な先行技術を発見するためには、ただ漠然と同じような文献を探すのではなく、何を探すかを明確に把握し（つまり目的意識を持って）、その探すポイントに最も適した検索キーを使い分けることが必要になるということです。

特許庁の審査官が主に用いる検索キーとしては、IPC、FI、Fターム等¹が挙げられますが、これらの検索キーの情報は容易に入手することができます。

しかし、実際の検索方法を見てみると、多くの利用者がキーワードを用いた検索に頼っているのが現実のようです。

キーワード検索は、単語を直接入力する方法なので検索する方にとって分かりやすい反面、用語が必ずしも統一されていない特許文献の中から必要な情報を的確かつ効率的に発見するという観点から見れば、必ずしも効果的とは言えません。

Fタームは、一定の技術範囲を種々の技術的観点から多観点で区分したものであり、例えば、目的、用途、構造、材料、製法、処理操作方法、制御手段などの多数の技術的観点から技術を区分したタームリストに基づいて、各特許文献ごとにその技術的特徴を示すFタームが付与されています。又、FIは、IPCをさらに細展開したものです。FタームやFIは、技術の特徴から絞り込むための検索キーであり、特許文献を検索する際には、キーワードよりも、FタームやFIの方が検索キーとして適切な

¹ 使用される主な用語欄を参照。

場合もかなり多いものです。そのため、先行技術調査を的確かつ効率的に行うためには、FタームやF I等の検索キーについての知識と理解が必須となるといえます。

この「特許検索ガイドブック」は、特許庁の審査官が、実際に先行技術調査を行った経験に基づいて作成しており、IPC、F I、Fターム等の検索キーに関する知識をお持ちである方が利用する前提で説明されています。これらをあまりご存じでない方は、まずIPC、F I、Fターム等に関するテキスト等をお読みになることをお勧めします。そのあとで、この特許検索ガイドブックを読めば、FタームやF I等の検索キーについての知識や理解をさらに深めるために役立つ情報が詰まっていることがご理解いただけるものと思います。

(2) 先行技術文献調査を行う前に

a. 検索ポイントの把握と変更

効果的に先行技術文献を探すためには、まず、「何を探すか」を明確に把握する必要があります。

例えば、ある出願に対する先行技術文献を調査する場合、その出願の特許請求の範囲の記載だけではなく、発明の詳細な説明の記載や図面等も確認したうえでその出願のポイントを把握し、「何を探すか」を総合的に判断することが必要となりますし、自身の発明やアイデアに対する先行技術文献を調査する場合、自身の発明やアイデアのポイントをきちんと把握することが必要となること等が挙げられます。

また、「何を探すか」の「何」をあまり限定しすぎず、調査結果に応じて検索キーを変更することや、探すポイントを変更することも重要です。

まず、検索キーの変更ですが、例えばキーワードによる検索で先行技術文献が発見できなかった場合、FタームやF I等を用いた検索を行うと発見できる場合がありますので、検索キーの選択は非常に重要になります。そして、最初にどの検索キーを用いるかは、探すポイントに応じて選択することとなります。

次いで探すポイントの変更ですが、特許法には「進歩性」という考え方があり、「発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者（一般に「当業者」といいます）が、容易に発明をすることができた発明」は、特許にはならないという規定があります。このことは、先行技術文献を調査する場合、ある発明と同じ発明を探すだけでは先行技術文献調査としては不十分であることを意味します。

たとえば「A」というポイントを探して発見できなかった場合、そこで検索を終了するのではなく、「A」は「BとCとの組み合わせでもできる」と判断した場合、「B」または「C」を検索することが必要になるということです。また、その組み合わせのパターンも数種類考えられる場合があります、それに応じて検索するポイントを変更して

いくことになります。

このように、先行技術文献調査は、適切な検索キーを選択し必要に応じて変更すること、「進歩性」を考慮に入れつつ「何を探すか」を決め、そしてそれを臨機応変に変更することがきわめて重要なポイントとなります。

b. 検索キーについての知識と理解、検索式の決定

検索キーとしては、IPC、FI、Fターム、キーワード等があり、これらの検索キーの構造・特徴を良く理解した上で、探したい発明等に応じてこれらの検索キーを使い分けることが必要になります。

また、どの技術分野を検索するのも重要なポイントです。検索する技術分野の決定には上述の「何を探すか」の決定が密接に関連してきます。探すポイントによっては、検索すべき範囲が特定の技術分野に限定されないことがあるからです。

技術分野を決定した後は検索式を構築することになります。そして、その検索結果に応じて、上記 a. で述べた考え方を利用して検索式の変更や、検索する技術分野の変更等を行うことになります。

c. 説明会テキスト等の利用

特許庁では、特許庁ホームページ (<http://www.jpo.go.jp/indexj.htm>) において、各種説明会や講演会で用いられたテキスト等を公開していますので、必要に応じてご利用下さい。

(3) 使用される主な用語

以下、特許検索ガイドブック中によく出てくる用語を簡単に紹介します。詳しい説明は割愛しますが、検索を効果的に行うためにも、他のテキスト等を利用して検索キーについては良く理解するようにして下さい。

IPC：世界50か国以上で共通に使用されている国際特許分類（International Patent Classification）。1971年に作成された「国際特許分類に関するストラスブール協定」に基づいて作成され、同協定の加盟国で利用されている。日本では1980年からIPCを採用している。

FI：IPCをさらに展開するために、展開記号、分冊識別記号をIPCに付加し

たもの。特許審査における先行技術のサーチを効率的に行うことを目的として付与されており、国内でのみ使用される。展開記号は、IPCの最小単位であるグループを更に細かく展開するために用いる記号で、原則として101より始まる3桁の数字が使用される。分冊識別記号は、IPCまたは展開記号をさらに細かく展開するために用いる記号で、「I」、「O」を除くA～Zのアルファベット1文字が使用される。

Fターム：特許審査の先行技術文献サーチを迅速に行うための機械検索用に特許庁が開発した技術項目。一ないし複数のFIが付与された文献を、種々の技術的観点から多観点で区分してあることが特徴。目的、用途、構造、材料、製法、処理操作方法、制御手段などの多数の技術的観点から技術を分類したタームリストに基づいて各文献ごとにFタームを付与することにより、関連先行技術を絞り込むことを目指している。テーマコードとは、英数字5桁からなり、FIを所定の技術分野ごとに括ったFタームでの検索範囲となる技術単位のこと。

ECLA：欧州特許庁（EPO）において用いられている、IPCを細かく展開した独自の特許分類。European Patent Classification。

USC：米国特許商標庁（USPTO）において用いられている独自の特許分類。

JOIS®：独立行政法人科学技術振興機構（JST）が提供する、科学技術に関する情報を収録した情報提供サービス。JST Online Information System。

DWPI：トムソンサイエンティフィックが提供する世界40カ国相当の特許情報を収録したデータベース。Derwent World Patent Index®。

STN®：化学構造や化学反応、特許文献の検索に強みを持ち、豊富な科学技術情報を収録した情報提供サービス。The Scientific and Technical Information Network。

平成２０年３月公開の技術分野一覧

オシロスコープ
重合トナー
ファイリング用具
建築仕上
車体懸架装置（サスペンション）
クレーン
人体への媒体導出入付与装置（カテーテル等）
いす、自動車等の座席、及び、それらの付属品
化粧料
ポリオレフィン
押出成形
小型スピーカ技術
高記録密度ハードディスク装置

平成１９年３月公開の技術分野一覧

半導体装置の試験
機械部品の試験
自動焦点調節
液晶素子
ユニットバス
筆記具
自動倉庫
自動取引装置
手術用機器及び手術用具
補助動力付き自転車
タイヤ構造
ポリアミド
粉末冶金
金属の精製・精錬
医療用製剤（不活性成分・形態）
ストレージ制御
無線ICタグ

平成１８年２月公開の技術分野一覧

インクジェット記録方法及びその記録媒体
絶縁耐力、破壊電圧試験
印刷物
エレベータ
エアバッグ
金銭登録機・受付機(POS・キャッシュレジスタ)
生体物質含有医薬
無電解めっき
製紙技術
オレフィン重合触媒
ケーブル・絶縁導体
カラー画像通信方式
文書作成技術

平成１７年３月公開の技術分野一覧

レーザー一般
光学分析技術
電子ゲーム
ハイブリッド自動車
マニプレータ
調理機器
遺伝子工学
固体廃棄物の処理
燃料電池
デジタル記録担体及び周辺機器
光学的記録担体及びその製造
電話機の回路等

本 編

1 . 技術の基礎

本作成分野の「化粧品」は、一般に、美化、清潔、保護あるいは防臭を目的として人体を処置するための組成物に関し、その有効成分、補助成分、組成、剤型等に特徴を有するものを包含する。

化粧料の分類とFI

分類	使用目的	おもな製品	FI
メイクアップ剤	皮膚の着色	ファンデーション、おしろい、ボディーパウダー	A61Q1/02, A61Q1/12
	唇用	棒口紅	A61Q1/06
	ほお用	ほお紅	A61Q1/08
	目用	アイライナー、アイシャドウ、マスカラ	A61Q1/10
	爪用	マニキュア	A61Q3/02
	メイクアップ除去	クレンジングジェル	A61Q1/14
		ネイルリムーバー	A61Q3/04
スキンケア剤	整肌・保護	化粧水、パック、乳液、保湿クリーム	A61Q19/00
	美白	美白クリーム	A61Q19/02
	アンチエイジング	しわ防止クリーム	A61Q19/08
	洗浄	ボディシャンプー	A61Q19/10
	浴用	入浴剤	A61Q19/10
防護剤	防虫	防虫ローション	A61Q17/02
	紫外線防御	日焼け止めクリーム	A61Q17/04
制汗剤または身体の防臭剤	制汗・身体防臭	デオドラントスプレー	A61Q15/00
毛髪手入れ用製剤	洗浄	シャンプー	A61Q5/02
	トリートメント	ヘアトリートメント	A61Q5/12
	整髪	ヘアスプレー、ヘアムース、ポマード	A61Q5/06
	毛髪パーマネットウェーブ	パーマネットウェーブローション	A61Q5/04
	染毛	ヘアカラー	A61Q5/10
	毛髪脱色	ヘアブリーチ	A61Q5/08
発毛促進あるいは発毛抑制をする剤	育毛・養毛・発毛	育毛剤	A61Q7/00
除毛剤、または除毛補助剤	除毛	シェービングクリーム	A61Q9/02
歯、口腔または入れ歯の手入れ用製剤	歯磨	練り歯磨き	A61Q11/00
	口中清涼・洗浄	マウスウォッシュ	A61Q11/00
香料用の製剤または添加剤	フレグランス	香水、オーデコロン	A61Q13/00

2. 先行技術文献調査を効果的に行うための基礎知識

(1) 作成分野

以下のIPCに分類される技術を網羅する。

「化粧品あるいは類似化粧品製剤」

A 6 1 K 8 / 0 0 ~ 8 / 9 9 (テーマ: 4 C 0 8 3)

「化粧品または類似化粧品製剤の使用」

A 6 1 Q 1 / 0 0 ~ 9 9 / 0 0 (テーマ: 4 C 0 8 3)

(2) 主なサーチ対象

国内外特許文献及び国内外学術論文

(3) 化粧品分野のサーチ手法

本分野は、Fタームが最良のサーチツールである。

本分野のFタームの観点及び抽出範囲は以下の通りである。

観 点			タームの例	ターム抽出範囲			付加 コード
				請求項	発明の詳細な説明	実施例	
成分	AA	天然系成分、構造/組成不明成分	植物エキス	○	参酌	○	○
	AB	無機系成分	粘土鉱物	○	参酌	○	○
	AC	元素で特徴づけられる有機系成分	(主に低分子有機化合物)	○	参酌	○	○
	AD	構造で特徴づけられる有機系成分	重合体、蛋白質、ビタミン	○	参酌	○	○
	BB	機能特定成分	紫外線吸収剤	○	—	—	—
	CC	製品の種類	口紅	○	—	○	—
	DD	製品の形態	エアゾール	○	—	○	—
	EE	効果	美白効果	○	○	○	—
	FF	製造方法、装置	滅菌	○	—	○	—

「参酌」: 請求項の記載のみからでは何れのFタームを選択するか決定出来ない場合に発明の詳細な説明の記載を参酌し、請求項の記載に関する適切なFタームを付与すること。

「付加コード」: 請求項から選択したFタームには、付加コード「1」(例、「AB03.1」)を付与し、また、実施例から選択したFタームには付加コード「2」(例、「AD05.2」)を付与している。

例えば、「成分 A 及び成分 B を含有する透明毛髪化粧料(請求項の記載)」「(詳細な説明には、該毛髪化粧料がコンデショニング剤として有用である旨、成分 A がコンデショニング成分であり成分 B は成分 A の溶媒である旨記載されている)を検索する場合

1. 成分 A に該当する F ターム、成分 B に該当する F タームを観点 A A ~ A D より選択

2. 毛髪化粧料に関する F タームを観点 C C より選択(「C C 3 1」が該当)

3. これらの F タームを「(成分 A) * (成分 B) * C C 3 1」の検索式で検索しスクリーニング

4. このスクリーニングを行う際、最終的には、「(成分 A) * (成分 B) * C C 3 1」の検索式でヒットした全ての文献をスクリーニングする必要がある。

ただし、スクリーニングを実施する途中過程においては、発明の効果(コンデショニング)もしくは製品の形態(透明)等に関する F タームの利用、成分に関する付加コード「1」の利用、またはフリーワードの利用等によって、絞り込んだ検索結果に対してスクリーニングを行ったほうが効率的な場合もある。

5. [進歩性を否定する文献をサーチ] 成分 A がコンデショニング成分であることから、「(成分 A) * E E 2 8」の検索式(必要に応じて、観点 C C 等の適切な F タームを掛け合わせることも可能)で検索しスクリーニング。

上述の「4 .」で全ての文献をスクリーニングする理由

理由 a. 発明の効果(コンデショニング)に関する F タームである E E 2 8 を掛け合わせて絞り込んだ検索結果をスクリーニングした時点でサーチを終了した場合、仮に、「成分 A 及び成分 B を含有する毛髪化粧料」の 1 種である「成分 A 及び成分 B を含有する育毛剤」(コンデショニング効果なし)という文献が存在したとしても本文献は発見できず、検索漏れを生じることになってしまう。

理由 b. 製品の形態に関する F ターム(観点 D D)は、請求項又は実施例に当該形態が明記されていない場合には付与されない(例.「成分 A 及び成分 B を含有するリンス」において、実際の製造品が「透明」なものであったとしても、その旨が請求項又は実施例に記載されていない限り、「透明」についての F タームは付与されない)ので、この種の F タームを掛け合わせて絞り込んだ検索結果をスクリーニングした時点でサーチを終了した場合、検索漏れを生じることになってしまう。

理由 c. 付加コード「1」、観点 B B(機能特定成分)は、F ターム抽出対象が「特許請求の範囲」のみであることから、この種の F タームを掛け合わせて絞り込んだ

だ検索結果をスクリーニングした時点でサーチを終了した場合、検索漏れを生じることになってしまう。

(4) 化粧品以外の分野のサーチ

「 3 . (2) 関連分野」に記載の各分野のサーチを必要に応じて行う。

3. 検索式作成のテクニック

(1) 使用する主なサーチツール

1. ここでは、検索にどのサーチツールを用いるかを重みを付けてFIごとに記載しています。
2. 重み付けの順序は、☐、☐、☐、無印となります。
(無印はサーチ不要という意味ではありません。)
3. なお、ここで述べた有効性、必要性は一般論であり、サーチのポイントに応じて異なる事に注意してください。

【サーチ範囲一覧】

検索対象の技術事項	サ ー チ ツ ー ル						
	FI, Fターム	テキスト	CAS	ECLA	WPI	WWW	JDreamII
化粧品		☐	☐		☐		☐

化粧品分野の有用な文献(非特許)として「フレグランス ジャーナル」(月刊誌)、
「周知・慣用技術集(化粧品及び類似品)」(昭和59年8月21日、特許庁発行)がある。

参考図書

- ・化粧品原料基準 新訂版、平成11年8月30日、株式会社薬事日報社発行
- ・全成分表示に対応した化粧品成分ガイド、湯浅正治ほか編、平成12年6月1日、
フレグランスジャーナル社発行
- ・新化粧品学、第2版、光井武夫編、平成13年1月18日、株式会社南山堂発行、
- ・機能性化粧品素材の効能・効果・作用 第1～3巻、平成5年7月20日、株式会社シーエムシー発行
- ・機能性化粧品 、平成8年8月30日、株式会社シーエムシー発行
- ・ヘアサイエンス、第2改訂版、渡辺靖ほか著、平成8年1月10日、社団法人日本毛髪科学協会発行
- ・最近の皮膚外用剤、中山秀夫ほか編、平成3年7月10日、株式会社南山堂発行
- ・歯磨剤を科学する -保健剤としての機能と効果-、飯塚喜一ほか編、平成6年7月6日、
株式会社学建書院発行

(2) 関連分野

ここでは、必要に応じてサーチを行う事が多い、本作成分野と関連が深い分野について述べています。
ただし、サーチを行う分野はサーチのポイントによって変わる事に注意してください。

本 作 成 分 野		関 連 先 の 分 野		
IPC	検索対象の技術事項	テーマコード	IPC	技術内容
A61K8/00-8/99 A61Q1/00-99/00	化粧品全般		A61K31/00-48/00	医薬品活性成分
A61K8/00-8/99 A61Q1/00-99/00	化粧品全般	3B012	A45D33/00-40/30	化粧料用容器/塗布用具/その他付属品
A61Q1/14 A61Q5/02 A61Q19/10	皮膚用洗剤	4H003	C11D1/00-19/00	洗剤
A61K8/06	乳化	4G035	B01F3/00	乳化方法(溶解、混合、フローミキサー)
A61K8/06	乳化	4D077	B01F17/00	乳化剤/湿潤剤/分散剤/起泡剤
A61K8/11	マイクロカプセル	4G065	B01J13/00	コロイド化学/マイクロカプセル
A61K8/02	エアゾール	3B012 3E014	A45D34/04,550 B65D83/14	エアゾール容器
A61K8/02	エアゾール	4H016(FI)	C09K3/30	エアゾール用物質
A61K8/02	ゲル状化粧料/増粘剤	4H016(FI)	C09K3/00,103	粘度調節剤(増粘剤/ゲル化剤)
A61K8/00	化粧料の評価	2B103(FI)	A01K67/00@Z	モデル動物
A61K8/00	化粧料の評価	4C017(FI)	A61B5/00@M	皮膚の状態の測定
A61K8/00	化粧料の評価	4C038	A61B5/10,300@Q	皮膚の内部の観察による老化度の判定
A61K8/00		5B056 3E048	G06F17/60 G07F17/40	化粧品オーダーメイドシステム
A61K8/00		3B005 3B124	B44C1/00-7/00 B44F1/00-11/00	転写による装飾/特殊な装飾
A61K8/02		2D034	A47K7/00@C	ウェットティッシュ(身体の洗浄[おしぼり、ブラシ])
A61K8/19-8/29	顔料	4J037	C09C1/00-3/12	加工顔料
A61Q1/06	棒口紅	3B012(FI)	A45D40/16	棒口紅の鋳型装置
A61Q3/00-3/04	美爪料	3B039	A45D29/00-31/00	爪の手入れ用具/人造爪
A61Q5/04	パーマメントウェーブ用剤	3B037	A45D1/00-1/28@Z	ヘアアイロン
A61Q5/04	パーマメントウェーブ用剤	3B038	A45D2/00-7/06	ヘアカール

本 作 成 分 野		関 連 先 の 分 野		
A61Q5/00-5/12	毛髪手入れ用製剤全般	3B039	A45D8/00-8/40,504@Z 24/00-27/48 42/00-44/22@Z	髪止め具/くし/ひげそり
A61Q5/02 A61Q5/10	シャンプー/染毛剤	3B040	A45D19/00-20/52	洗髪・乾燥/毛染
A61Q5/10	永久染毛剤	4H056 4H057	C09B/ D06P/	
A61Q15/00	防臭化粧品	4C080	A61L9/00-9/22	空気の脱臭
A61Q17/04	日焼け止め/日焼け組成物	4H016(FI)	C09K3/00,104	紫外線吸収用物質
A61Q13/00	香料製剤	4H059	C11B1/00 - 15/00 C11C1/00 - 5/02@Z	香料
A61Q19/10	浴用剤		A47K3/00-3/24	浴槽
A61Q19/10	ホ`テ`-シャンプー`	2D034	A47K7/00	身体の洗浄/清浄用具

(3)テキスト検索に有効なワード

【テキスト検索において留意する事項】

基本的に有効なFI、Fタームがない場合にテキスト検索を行う。

検索の目的を明確にして使用する用語を注意深く選択する。

特に、物質名については、REGISTRYファイル(STN)等を利用して同義語等を十分に把握することが必須であり、フルネームよりも名称の一部による検索が効果的である。ただし、一般的に、上位概念語、下位概念語、同義語、類義語が多数存在する場合には、テキスト検索のみの手段により、漏れのない検索を行うことは困難である。

また、当分野は外国からの出願数が相当数あり、テクニカルタームが日本語の適切な技術用語に翻訳されていない場合が多いことを考慮する。

注) ここで述べたキーワード及びその類義語は、類義語を考える際の参考となる例であり、全てを網羅したものではありません。

【主なキーワードと類義語・関連語】

セルロース誘導体	⇒ カルボキシメチルセルロース	⇒ セルロースカルボキシメチルエーテル	⇒ クロスカルメロース
	⇒ CMセルロース	⇒ CMC	⇒ カルメロース
	⇒	⇒	⇒
合成高分子物質	⇒ ポリビニルアルコール	⇒ エルバノール(登録商標)	⇒ PVA
	⇒ ポリビオール	⇒ PVOH	⇒ エタノールホモポリマー
	⇒ ビニルアルコールポリマー	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
多価アルコールエーテル	⇒ マクロゴール(登録商標)	⇒ ポリエチレングリコール	⇒ PEG
	⇒ ポリオキシエチレン	⇒ ポリエチレンオキサイド	⇒
	⇒	⇒	⇒
ベタイン	⇒ アミノコート(登録商標)	⇒ トリメチルグリシン	⇒ グリシンベタイン
	⇒	⇒	⇒
にきび	⇒ ニキビ	⇒ アクネ	⇒ 尋常性痤瘡
	⇒ 痤瘡	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
コエンザイムQ10	⇒ 補酵素Q10	⇒ ユビキノン	⇒ ユビデカレノン
	⇒ CoQ10	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
美白	⇒ ホワイトニング	⇒ メラニン	⇒ メラノサイト
	⇒ チロシナーゼ	⇒ そばかす	⇒ シミ
	⇒ 紫外線	⇒ UV	⇒

(4) 検索のちょっとしたコツ

ここで述べられた検索式等はあくまで例であって、ここで述べられた検索式等で十分なサーチを行えるものではありません。

【F I、F ターム、テキスト検索のコツ】

- ・化粧料のFI、Fターム(4C083)にどのような観点のものがあるのかを確認した上で、それぞれの観点毎にどの程度の数の文献が蓄積されているのかおよその感覚を持つとよい。
- ・多くのタームを用いたand演算を行うと検索漏れを生じる恐れがある点に注意を要する。
- ・通常は、まず実施例レベルのものについてサーチを行い、それに続いてクレームレベルにサーチ対象を広げていくのが効率的であることが多い。
- ・関連性の高い文献を発見した場合は、その文献のサーチレポート(ISR)、親引例、子引例の内容を確認してみることが有効である。
- ・本願や関連文献に付与されている検索キーを「サーチファイル照会」により確認し、検索式をたてる際に参考にするとよい。
- ・発明者名(構造タグ「/IN」)や出願人名(構造タグ「/AP」)でテキスト検索を行うことが有効である場合もある。
- ・構造タグ「/CL」(特許請求の範囲を検索)や構造タグ「/EI」(実施例を検索)は、効率的なテキスト検索をおこなう上で有用である。
- ・化粧料のFターム(4C083)に関し、観点AA,AB,AC,ADには付加コードが存在するので、検索式においては、例えば、「4C083AA11.1」(特許請求の範囲の記載を検索対象とする場合)、「4C083AA11.2」(実施例の記載を検索対象とする場合)、「4C083AA11」(特許請求の範囲及び実施例の記載を検索対象とする場合)のように記載する必要がある(II データ編参照)。

4. サーチ事例

(1)

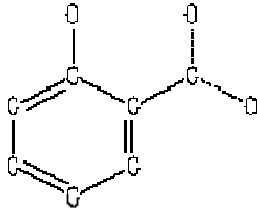
出願番号	特願平05-226071		
本願のサーチのポイント	粉末状の着色化粧品組成物に配合する窒化ホウ素粉末として、粒径0.1～30 μmの超微粉末状のものを0.001～30重量%配合することにより、皮膚感触及び成形性等の諸特性を改良する点。さらに、粉末状ナイロン、ミリスチン酸Mg等の脂肪酸Mg塩を配合し、使用性を向上させる点。		
事例とした理由	メイクアップ剤の典型的事例である。		
サーチ方針	窒化ホウ素を含有するメイクアップ剤をフリーワード(FW)・テキスト検索(/TX)、商用DBによりサーチする。(ヒット件数が多い場合は、「径」、「size」、「diameter」等で粒子径に特徴を有するものに絞り込むが、サーチ漏れをなくするためには全件精読が必要。)[STEP 1-4] 粉末状ナイロンを使用感の向上のために含有する粉末状メイクアップ剤をサーチする。[STEP 5] 脂肪酸Mg塩については、ミリスチン酸Mgの方がステアリン酸Mgよりも成形性が良いことを示す実施例があるため、ミリスチン酸Mgを含有するメイクアップ剤をサーチする。[STEP 6,7]		
	使用DB	検索式	ヒット件数
	備考		
STEP 1	Fターム (4C083)	[A61Q1/00+CC11]*[??窒化ホウ素+??窒化硼素+??窒化ほう素]	15
	窒化ホウ素を含有するメイクアップ剤を検索。 → PX文献1件、X文献2件		
STEP 2	Fターム (4C083)	[A61Q1/00+CC11]*[窒化ホウ素/TX+窒化硼素/TX+窒化ほう素/TX] -STEP 1 FW二次[径]	43
	同上テキスト検索。 FW二次検索で、粒子径に特徴を有するもので絞り込み。		
STEP 3	Fターム (4C083)	[A61Q1/00+CC11]*[窒化ホウ素/TX+窒化硼素/TX+窒化ほう素/TX] -STEP 1 -STEP 2	121
	窒化ホウ素の粒径に関する記載のある文献なし。		
STEP 4	CA (STN)	(BORON NITRIDE OR 10043-11-5) AND 62/CC	25
	STEP 1で発見された文献の他、窒化ホウ素の粒子径に関する記載のある文献なし。		
STEP 5	Fターム (4C083)	CC11*AD07.*DD17*??ナイロン	17
	粉末状ナイロンを含有する粉末状メイクアップ剤を検索。 → 使用感向上のために汎用されているため、一般文献を併用し、追加検索不要。		
STEP 6	Fターム (4C083)	[CC11+A61Q1/00]*AC24.*DD17 FW二次[マグネシウム]	26
	FW二次検索で、マグネシウムに関連するものに絞り込むことで脂肪酸Mgを含有する粉末状メイクアップ剤を検索。ミリスチン酸Mgを含有するものは無し。		
STEP 7	Fターム (4C083)	[CC11+A61Q1/00]*[ミリスチン酸マグネシウム/TX+マグネシウムミリスレート/TX]	40
	ミリスチン酸Mgを含有するメイクアップ剤をテキスト検索。 → ミリスチン酸Mgを含有するメイクアップ剤に関する文献発見。		

結果	STEP 1で発見されたPX文献(特開平5 - 186205)で29条の2,X文献(特開平4 - 216603,特開昭61 - 100508)で29条1項3号,STEP 5,7で発見された文献及び周知技術で、粉末状ナイロン及び脂肪酸Mgを含有させることについて、29条2項を理由とする拒絶理由通知を起案。
引例のポイント	STEP 1で発見された文献には、粒径0.1～30 μmの範囲内の窒化ホウ素を用いることが記載され、実施例に、該超微粉末状窒化ホウ素を0.001～30重量%含有する具体的な粉末状の着色化粧品組成物の配合例が記載されている。STEP 5,7で発見された文献には、使用感向上等の目的のために粉末状ナイロン又はミリスチン酸Mgを含有する粉末状メイクアップ剤が記載されている。

観点AA,AB,AC,ADには付加コードが存在することに注意して下さい(本編参照)。
ヒット件数は実際と異なることがあります。
お使用の検索環境に応じて検索式は異なります。

(2)

出願番号	特願平06 - 284154		
本願のサーチのポイント	有効成分の網羅的な検索。類似構造を有する美白有効成分の存在の確認。		
事例とした理由	特定構造式で表される有効成分を含有する皮膚化粧品(優先基礎出願)		
サーチ方針	Fタームによる検索では、フリーワード・テキスト限定によるサーチ漏れを可能な限り排除する。また、同一構造のみでなく類似構造の有効成分を配合したものについても検索する。さらに国内特許以外の先行技術文献の検索にはSTNを利用。		
	使用DB	検索式	ヒット件数
	備考		
STEP 1	Fターム (4C083)	AD39.*CC02 FW二次【サリチル酸+安息香酸+ゲンチシン酸】	16
	有効成分(配糖体)*用途(皮膚外用剤)をフリーワードで絞り込み		
STEP 2	Fターム (4C083)	AD39.*CC02*(サリチル酸+安息香酸+ゲンチシン酸)/TX-STEP 1	271
	同上テキスト検索		
STEP 3	Fターム (4C083)	AD39.*CC02*EE16-STEP 1-STEP 2	131
	美白作用を有するもの		
STEP 4	Fターム (4C083)	AD39.*CC02-STEP 1-STEP 2-STEP 3	279
	STEP 1, 2のワード(テキスト)限定を解除		
STEP 5	Fターム (4C083)	\$AC47.*CC02*EE16 FW二次【サリチル酸+ゲンチシン酸】	33
	サリチル酸を基本骨格とする美白成分をフリーワードで絞り込み		
STEP 6	Fターム (4C083)	\$AC47.*CC02*EE16*(サリチル酸+ゲンチシン酸)/TX-STEP 5	74
	同上テキスト検索		
STEP 7	REGISTRY (STN)	query 1(下記参照)及び環系データ(RID; Ring Identifier)を用いて 構造検索	1791(物質)
	分子内にサリチル酸骨格及び5炭糖残基(実施例レベル)を有する化合物を検索		
STEP 8	CA (STN)	1)STEP 7 でヒットした物質をCA(Plus)にクロスオーバー 2) 公知年制限の上化粧品用途に限定	13
	化粧品用途の文献を抽出		

	 query 1(カルボキシル残基のC-O結合の結合次数は不特定(U))
結果	1) STEP 1で本願発明と重複する先願(引用例1:特開平6-65051号公報)を発見。 2) STEP 2～4では基本構造が類似する化合物を有効成分とした皮膚外用剤を記載した文献は発見できなかったが、STEP 5で基本骨格類似の有効成分を配合した美白化粧品(引用例2:特開平5-43446号公報)を発見したので、STEP 3, 4でもヒットしたような公知技術と組み合わせて(既知の美白成分を配糖体化すること)進歩性欠如の引用文献とした。
引例のポイント	引用例1: ゲンチシン酸エステル配糖体を含有する皮膚外用剤(美白・肌荒れ改善効果) 引用例2: ゲンチシン酸エステル誘導体(非配糖体)を含有することを特徴とする美白用皮膚外用剤 引用例3～8(特開平5-201846号公報、特開平4-59718号公報、特開昭62-89608号公報ほか): カフェ酸、ハイドロキノン等の公知ないし周知の美白成分に糖残基を導入した配糖体を美白成分として使用することを開示

観点AA,AB,AC,ADには付加コードが存在することに注意して下さい(本編参照)。

ヒット件数は実際と異なることがあります。

お使用の検索環境に応じて検索式は異なります。

(3)

出願番号	PCT/JP/01/06373		
本願のサーチのポイント	フッ化物、pKaで特定された酸性化合物、及び水からなり、かつpHが特定された口腔用組成物を美白、歯石防止、知覚過敏の低減の目的で用いる(クレームに用途が特定されていないため、組成が同一のものが記載されていれば全てX文献とする)。		
事例とした理由	口腔用組成物の典型的事例である。		
サーチ方針	口腔用組成物として組成が同一のものをサーチする(STEP 1, 2)。ヒット数が多ければ、用途及びメカニズムの点で同一または類似の文献を選択し、引用文献として用いる。 組成物の用途(美白/知覚過敏軽減)及び作用メカニズム(低pH緩衝系でのフッ素の適用、フッ化カルシウムの歯牙表面沈着)と各成分の関連を開示する文献をサーチする(STEP 3 - 5)。 商用DBを用いる際には、歯科分野の非特許文献をカバーするため、CAPLUSだけでなくMEDLINE、BIOSIS、EMBASE等も検索対象とする(STEP 6)		
	使用DB	検索式	ヒット件数
	備考		
STEP 1	Fターム (4C083)	AB47.*[AC23.+AC58.]*CC41.*[EE35+EE37+EE38]	259
	組成・用途共に同一のもの → X文献2件発見		
STEP 2	Fターム (4C083)	AB47.*[AC23.+AC58.]*CC41.-STEP 1 FW二次【[ギ酸+酢酸+プロピオン酸+シュウ酸+コハク酸+フマル酸+マレイン酸+乳酸+グリコール酸+酒石酸+リンゴ酸+クエン酸+アスコルビン酸+グルタミン酸+アスパラギン酸+安息香酸+サリチル酸+くえん酸]*pH】	26
	用途の観点を削除(ヒット数が多いので酸の種類で絞り込み) → 組成が同一のもの → X文献2件発見		
STEP 3	Fターム (4C083)	[AC23.+AC58.]*CC41.*[EE35+EE37+EE38]-STEP 1-STEP 2 FW二次【ギ酸+酢酸+プロピオン酸+シュウ酸+コハク酸+フマル酸+マレイン酸+乳酸+グリコール酸+酒石酸+リンゴ酸+クエン酸+アスコルビン酸+グルタミン酸+アスパラギン酸+安息香酸+サリチル酸+くえん酸】	57
	フッ素を削除 → 酸と美白・知覚過敏の関係 → X文献1件発見		
STEP 4	Fターム (4C083)	AB47.*CC41.*[EE35+EE37+EE38] - STEP 1 - STEP 2 - STEP 3 FW二次【フッ化+フルオロ】	31
	酸を削除 → フッ素と美白・知覚過敏との関係 → 文献なし		
STEP 5	Fターム (4C083)	CC41*??フッ化カルシウム	9
	フッ化カルシウムの沈着等 → X文献1件発見		

STEP 6	商用DB	成分*(用途+メカニズム)	
	→ X文献2件発見(うち非特許1件、JPファミリーのない特許文献1件)		
結果	STEP 1,2,5,6で発見した文献で第29条1項3号、STEP 3で発見した文献と周知技術で第29条2項を理由とする拒絶理由を起案		
引例のポイント	目的、構成共に本願と同一		

観点AA,AB,AC,ADには付加コードが存在することに注意して下さい(本編参照)。
ヒット件数は実際と異なることがあります。
お使用の検索環境に応じて検索式は異なります。

(4)

出願番号	PCT/JP01/04835		
本願のサーチのポイント	染毛剤または脱色剤において、オクタノール/水 - 分配係数(以後、該係数とする)が特定値(3.0以下)の疎水性有機溶媒を配合する点。		
事例とした理由	性質により特定された成分を含有する染毛剤・脱色剤		
サーチ方針	まず染毛剤または脱色剤の分野で「オクタノール/水 - 分配係数」という観点が新規かどうかをサーチ。		
	使用DB	検索式	ヒット件数
	備考		
STEP 1	Fターム (4C083)	[A61Q5/08+A61Q5/10+CC36+CC35]*オクタノール,20N,分配/TX	25
	該係数が0.3-3.0の有機溶媒を染毛剤に配合する文献が1件ヒット。		
STEP 2	Fターム (4C083)	[A61Q5/08+A61Q5/10+CC36+CC35]*疎水/TX*(ベンジルアルコール+ベンジルオキシエタノール)/TX*[AC15.+AC17.]*AC52.	77
	本願で好適とされる物質を実際実施例などで配合している先行文献を探してみたが、該係数との関係性はあまりないものと判断。		
STEP 3	外国特許文献	[(A61K7/13+A61K7/135)/EC+(8/406+8/407+8/408+8/409+8/410)/US]*(OCTANOL*PARTITION)/TX	1
	「検索指定」を「英文」として検索を実行。本願優先日後に公開された文献が1件のみ。		
STEP 4	CA(STN)	(OCTANOL(5A)PARTITION) AND (HAIR OR KERATIN?) AND (DYE? OR BLEACH?)	2
	1件はSTEP 1のヒット文献と同一。他1件は本願と関連性なし。		
結果	STEP 1の文献のみで引例として、本願の進歩性を否定。		
引例のポイント	STEP 1の文献に、該係数が0.3-3.0の有機溶媒を配合すると染毛剤の染料分子の付着力が向上するという記載から、このような溶媒を配合する発想は十分にあるものと判断。		

観点AA,AB,AC,ADには付加コードが存在することに注意して下さい(本編参照)。

ヒット件数は実際と異なることがあります。

お使用の検索環境に応じて検索式は異なります。

Ⅱ データ編

1. 本作成分野の分類データ

1 - 1 I P C 分類表

I P C	階層	説 明
A61K		医薬用, 歯科用又は化粧品用製剤(特別な物理的形態にするものA61J; 空気の脱臭用品, 殺菌または消毒用品, あるいは包帯, 被覆用品, 吸収性パッド, または手術用品のための物質の使用又は化学的事項A61L; 化合物それ自体C01, C07, C08, C12N; 石鹼の組成C11D; 微生物それ自体C12N)
<注>		(1) このサブクラスは, その組成物(混合物)としての表現であれ, 組成物の製法としての表現であれ, または組成物を用いる治療方法としての表現であれ, 次の主題を包含する。
		(a) 以下のことが可能な医薬又は生物学的組成物:
		— 寄生有機体を破壊するような手段によって生体の異常または病的状態を予防し, 軽減し, 処置しまたは治療させるか, あるいは宿主また寄生体の生理状態を化学的に変化させることによって疾病あるいは異常の程度を制限すること(殺生物剤A01N25/00からA01N65/00)
		— 生理的身体機能を維持, 増加, 減少, 制限, または破壊すること, 例. ビタミン組成物, 不妊剤, 生殖阻害剤, 生長促進剤など(無脊椎動物, 例. 昆虫, の不妊剤A01N; 植物生長調節剤A01N25/00からA01N65/00);
		— 生体内試験によって生理学的状態を診断すること, 例. X線造影剤, スキンパッチテスト組成物(酵素または微生物を含む測定または試験方法C12Q, 生物学的物質, 例. 血液, 尿, の生体外テストG01N, 例. G01N33/48)
		(b) 一般に人体を防臭, 保護, 美化あるいは清潔にするための人体処置組成物, 例. 化粧品, 歯磨き, 歯の充填剤
		(2) Cセクションのタイトルの後の化学元素のグループの定義に注意すること
		(3) クラスC07の注に注意する。例えば, サブクラスC07Dのタイトルに続く注は, 当該クラスにおける有機化合物の分類に適用される規則を前もって規定するが, 他の指示がなければ, A61Kにおける有機化合物分類にも適用される。
		(4) このサブクラスでは, 相反する指示がない限り, グループ8/00を除き最後の適切な箇所に分類する。
		(5) 医薬製剤の治療活性については, さらにサブクラスA61Pにも分類する。
<索引>		歯科用製剤 6/00
		化粧品, 香料 8/00
		薬剤の調製
		形状に特徴があるもの 9/00
		活性成分に特徴があるもの
		有機活性成分 31/00, 35/00, 36/00, 38/00
		動物, 原生生物, バクテリアまたはウイルスからの物質 35/00
		藻類, 菌類, 地衣類, または植物からの物質 36/00
		無機活性成分 33/00, 35/00
		波動エネルギーまたは粒子線で物質を処理することにより得られるもの 41/00
		生体内での検査のためのもの 49/00, 51/00
		放射性成分 51/00

I P C	階層	説 明
		ワクチン 39 / 00 , 45 / 00
		担体 47 / 00
		遺伝子物質を含有する医療用製剤, 遺伝子治療 48 / 00
A61K 8/00		化粧品あるいは類似化粧品製剤(固体状または練り状の化粧料を収容するかまたは扱うケースまたは付属品A45D40/00)
<注>		化粧品または類似化粧品製剤の使用は, サブクラスA61Qにも分類する。
A61K 8/02	・	特別な物理的形態に特徴があるもの
<注>		このグループにおいては, 相反する指示がないときは, 最後の適切な箇所に分類する。
A61K 8/03	・・	2またはそれ以上の異なる層を有する液状組成物
A61K 8/04	・・	分散, 乳化
A61K 8/06	・・・	乳化
A61K 8/11	・・	カプセル化された組成物
A61K 8/14	・・	リポソーム
A61K 8/18	・	組成に特徴があるもの
<注>		このグループにおいては, 相反する指示がないときは, 最後の適切な箇所に分類する。
A61K 8/19	・・	無機配合成分を含むもの
A61K 8/20	・・・	ハロゲン; その化合物
A61K 8/21	・・・	ふっ化物; その誘導体
A61K 8/22	・・・	過酸化物; 酸素; オゾン
A61K 8/23	・・・	硫黄; セレン; テルル; その化合物
A61K 8/24	・・・	リン; その化合物
A61K 8/25	・・・	シリコン; その化合物
A61K 8/26	・・・	アルミニウム; その化合物
A61K 8/27	・・・	亜鉛; その化合物
A61K 8/28	・・・	ジルコニウム; その化合物
A61K 8/29	・・・	チタン; その化合物
A61K 8/30	・・	有機化合物を含むもの
A61K 8/31	・・・	炭化水素
A61K 8/33	・・・	酸素を含むもの
A61K 8/34	・・・	アルコール
A61K 8/35	・・・	ケトン, 例. キノン, ベンゾフェノン
A61K 8/36	・・・	カルボン酸; その塩または無水物
A61K 8/362	・・・	ポリカルボン酸
A61K 8/365	・・・	ヒドロキシカルボン酸; ケトカルボン酸
A61K 8/368	・・・	芳香族環の炭素原子に直接結合したカルボン基を有するもの
A61K 8/37	・・・	カルボン酸エステル
A61K 8/38	・・・	過酸化物, 例. 過酸
A61K 8/39	・・・	2から10のオキシアルキレン基を含む誘導体

I P C	階層	説 明
A61K 8/40	…	窒素を含むもの(窒素を含むキノン8/35)
A61K 8/41	…	アミン
A61K 8/42	…	アミド
A61K 8/43	…	グアニジン
A61K 8/44	…	アミノカルボン酸またはその誘導体,例.硫黄を含むアミノカルボン酸; 塩,エステルまたはそのNアシル化誘導体
A61K 8/45	…	2から10のオキシアルキレン基を含む誘導体
A61K 8/46	…	硫黄を含むもの(8/44が優先)
A61K 8/49	…	複素環式化合物を含むもの
A61K 8/55	…	りんを含むもの
A61K 8/58	…	炭素,水素,ハロゲン,酸素,窒素,硫黄またはりん以外の原子を含む もの
A61K 8/60	…	糖類;その誘導体
A61K 8/63	…	ステロイド;その誘導体
<注>		このグループには,サブクラスC07Jのタイトルに続く注(1)で定義され ているステロイドが含まれる。
A61K 8/64	…	蛋白質;ペプチド;その誘導体または分解生成物
A61K 8/65	…	コラーゲン;ゼラチン;ケラチン;その誘導体または分解生成物
A61K 8/66	…	酵素
A61K 8/67	…	ビタミン
A61K 8/68	…	スフィンゴリピド,例.セラミド,セレブロシド,ガングリオシド
A61K 8/69	…	フッ素を含むもの
A61K 8/70	…	パーフルオロ基を含むもの,例.パーフルオロエーテル
A61K 8/72	…	有機高分子化合物を含むもの
A61K 8/73	…	多糖類
A61K 8/81	…	炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるもの
A61K 8/84	…	炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得ら れるもの
A61K 8/85	…	ポリエステル
A61K 8/86	…	ポリエーテル
A61K 8/87	…	ポリウレタン
A61K 8/88	…	ポリアミド
A61K 8/89	…	ポリシロキサン
A61K 8/891	…	飽和状態にあるもの,例.ジメチコン,フェニルトリメチコン,C24 - C2 8メチコン又はステアリル・ジメチコン
A61K 8/892	…	ヒドロキシ基により修飾されているもの,例.ジメチコノール
A61K 8/893	…	アルコキシ又はアリルオキシ基により修飾されているもの,例.ベヘノ キシジメチコン又はステアロキシジメチコン
A61K 8/894	…	ポリオキシアルキレン基により修飾されているもの,例.セチルジメチコ ンコポリオール
A61K 8/895	…	不飽和の脂肪族基に結合したシリコンを含むもの,例.ビニルジメチコ ン
A61K 8/896	…	シリコン,炭素,酸素および水素以外の原子を含むもの,例.リン酸ジ メチコンコポリオール
A61K 8/897	…	ハロゲンを含むもの,例.フルオロシリコン
A61K 8/898	…	窒素を含むもの,例.アモジメチコン,トリメチルシリルアモジメチコン又 はジメチコンプロピルPGベタイン
A61K 8/899	…	硫黄を含むもの,例.PGプロピルジメチコンチオ硫酸Naコポリオール
A61K 8/90	…	ブロック共重合体(8/89が優先)
A61K 8/91	…	グラフト共重合体(8/89が優先)
A61K 8/92	…	油,脂肪またはろう;その誘導体,例.水素化物
A61K 8/96	…	構造不明の物質またはその誘導体を含むもの
A61K 8/97	…	植物由来のもの,例.植物の抽出物

I P C	階層	説 明
A61K 8/98	...	動物由来のもの
A61K 8/99	...	微生物由来のもの
A61Q		化粧品または類似化粧品製剤の使用
<注>		(1)このサブクラスは、メイングループA61K8/00, サブクラスC11D若しくはC12N, またはクラスC01, C07若しくはC08に既に分類された化粧品または類似化粧品製剤の使用を包含する
		(2)このサブクラスに分類するとき, 当該製剤が治療活性を有すると記載されていれば, サブクラスA61Pにも分類する
		(3)このサブクラスでは, 化粧品あるいは類似化粧品製剤の使用は, すべての適切な箇所に分類される
		(4)このサブクラスの分類記号は, 特許文献に付与されるとき, 先頭には記載されない
A61Q 1/00		メイクアップ剤, ボディーパウダー;メイクアップの除去剤
A61Q 1/02	・	皮膚着色剤を含有する製剤, 例. 顔料(粉末剤1/12)
A61Q 1/04	..	唇用のもの
A61Q 1/06	...	棒口紅
A61Q 1/08	..	ほお用のもの, 例. ほおべに
A61Q 1/10	..	目用のもの, 例. アイライナー, マスカラ
A61Q 1/12	・	おしろいまたはボディパウダー, 例. 装飾または吸収用
A61Q 1/14	・	メイクアップの除去剤
A61Q 3/00		マニキュアまたはペディキュア剤
A61Q 3/02	・	爪被覆剤
A61Q 3/04	・	爪被覆剤除去剤
A61Q 5/00		毛髪手入れ用製剤
A61Q 5/02	・	毛髪洗浄剤
A61Q 5/04	・	毛髪パーマネントウェーブ剤または縮毛矯正剤
A61Q 5/06	・	整髪剤, 例. 一時的な整形または着色
A61Q 5/08	・	毛髪脱色剤
A61Q 5/10	・	永久染毛剤
A61Q 5/12	・	ヘアコンディショナーを含む製剤
A61Q 7/00		発毛促進あるいは発毛抑制をする剤
A61Q 7/02	・	発毛抑制剤または発毛不活性剤
A61Q 9/00		除毛剤, または除毛補助剤
A61Q 9/02	・	ひげそり剤
A61Q 9/04	・	脱毛剤
A61Q 11/00		歯, 口腔または入れ歯の手入れ用製剤, 例. 歯磨剤, 練り歯磨き; 口内洗浄剤
A61Q 11/02	・	入れ歯の防臭, 漂白, または消毒用製剤
A61Q 13/00		香料用の製剤または添加剤(精油または香料それ自体C11B9/00)
A61Q 15/00		制汗剤または身体の防臭剤(空気の脱臭用品A61L9/00)
A61Q 17/00		防護剤; 外部の影響, 例. 日光, X線もしくは他の有害光線, 腐食物質, バクテリア, またはこん虫の針, から防護するため皮膚に直接接触させる製剤
A61Q 17/02	・	虫よけ剤を含むもの
A61Q 17/04	・	日光または他の光線から保護するための局所用製剤; 局所用日焼け剤
A61Q 19/00		スキンケア剤
A61Q 19/02	・	化学的に皮膚を漂白または白化するためのもの
A61Q 19/04	・	化学的に皮膚を日焼けさせるためのもの(局所用日焼け剤 17/04)
A61Q 19/06	・	抗セルライト用のもの
A61Q 19/08	・	老化防止剤
A61Q 19/10	・	洗浄または浴用剤
A61Q 99/00		このサブグループの他のグループに分類されない特殊用途のための化粧品あるいは類似化粧品製剤

1 - 2 F I 分 類 表

FI	グループ / 識別 階層 (ドット)	分識 階層 (ドット)	説 明
A61K8/00			化粧品あるいは類似化粧品製剤(固体状または練り状の化粧料を収容するかまたは扱うケースまたは付属品A45D40/00)[8]
A61K8/02	・		特別な物理的形態に特徴があるもの[8]
A61K8/03	・・		2またはそれ以上の異なる層を有する液状組成物[8]
A61K8/04	・・		分散, 乳化[8]
A61K8/06	・・・		乳化[8]
A61K8/11	・・		カプセル化された組成物[8]
A61K8/14	・・		リポソーム[8]
A61K8/18	・		組成に特徴があるもの[8]
A61K8/19	・・		無機配合成分を含むもの[8]
A61K8/20	・・・		ハロゲン; その化合物[8]
A61K8/21	・・・		ふっ化物; その誘導体[8]
A61K8/22	・・・		過酸化物; 酸素; オゾン[8]
A61K8/23	・・・		硫黄; セレン; テルル; その化合物[8]
A61K8/24	・・・		リン; その化合物[8]
A61K8/25	・・・		シリコン; その化合物[8]
A61K8/26	・・・		アルミニウム; その化合物[8]
A61K8/27	・・・		亜鉛; その化合物[8]
A61K8/28	・・・		ジルコニウム; その化合物[8]
A61K8/29	・・・		チタン; その化合物[8]
A61K8/30	・・		有機化合物を含むもの[8]
A61K8/31	・・・		炭化水素[8]
A61K8/33	・・・		酸素を含むもの[8]
A61K8/34	・・・		アルコール[8]
A61K8/35	・・・		ケトン, 例, キノン, ベンゾフェノン[8]
A61K8/36	・・・		カルボン酸; その塩または無水物[8]
A61K8/362	・・・		ポリカルボン酸[8]
A61K8/365	・・・		ヒドロキシカルボン酸; ケトカルボン酸[8]
A61K8/368	・・・		芳香族環の炭素原子に直接結合したカルボン基を有するもの[8]
A61K8/37	・・・		カルボン酸エステル[8]
A61K8/38	・・・		過酸化物, 例, 過酸[8]
A61K8/39	・・・		2から10のオキシアルキレン基を含む誘導体[8]
A61K8/40	・・・		窒素を含むもの(窒素を含むキノン8/35)[8]
A61K8/41	・・・		アミン[8]
A61K8/42	・・・		アミド[8]
A61K8/43	・・・		グアニジン[8]
A61K8/44	・・・		アミノカルボン酸またはその誘導体, 例, 硫黄を含むアミノカルボン酸; 塩, エステルまたはそのNアシル化誘導体[8]
A61K8/45	・・・		2から10のオキシアルキレン基を含む誘導体[8]
A61K8/46	・・・		硫黄を含むもの(8/44が優先)[8]
A61K8/49	・・・		複素環式化合物を含むもの[8]
A61K8/55	・・・		りんを含むもの[8]
A61K8/58	・・・		炭素, 水素, ハロゲン, 酸素, 窒素, 硫黄またはりん以外の原子を含むもの[8]

FI	グループ /識別 階層 (ドット)	分識 階層 (ドット)	説 明
A61K8/60	...		糖類;その誘導体[8]
A61K8/63	...		ステロイド;その誘導体[8]
A61K8/64	...		蛋白質;ペプチド;その誘導体または分解生成物[8]
A61K8/65			コラーゲン;ゼラチン;ケラチン;その誘導体または分解生成物[8]
A61K8/66			酵素[8]
A61K8/67	...		ビタミン[8]
A61K8/68	...		スフィンゴリピド,例,セラミド,セラブロシド,ガングリオシド[8]
A61K8/69	...		フッ素を含むもの[8]
A61K8/70			パーフルオロ基を含むもの,例,パーフルオロエーテル[8]
A61K8/72	..		有機高分子化合物を含むもの[8]
A61K8/73	...		多糖類[8]
A61K8/81	...		炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるもの[8]
A61K8/84	...		炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られるもの[8]
A61K8/85			ポリエステル[8]
A61K8/86			ポリエーテル[8]
A61K8/87			ポリウレタン[8]
A61K8/88			ポリアミド[8]
A61K8/89			ポリシロキサン[8]
A61K8/891			飽和状態にあるもの,例,ジメチコン,フェニルトリメチコン,C24 - C28メチコン又はステアリル・ジメチコン[8]
A61K8/892			ヒドロキシ基により修飾されているもの,例,ジメチコノール[8]
A61K8/893			アルコキシ又はアリルオキシ基により修飾されているもの,例,ベヘノキシジメチコン又はステアロキシジメチコン[8]
A61K8/894			ポリオキシアルキレン基により修飾されているもの,例,セチルジメチコンコポリオール[8]
A61K8/895			不飽和の脂肪族基に結合したシリコンを含むもの,例,ビニルジメチコン[8]
A61K8/896			シリコン,炭素,酸素および水素以外の原子を含むもの,例,リン酸ジメチコンコポリオール[8]
A61K8/897			ハロゲンを含むもの,例,フルオロシリコン[8]
A61K8/898			窒素を含むもの,例,アモジメチコン,トリメチルシリルアモジメチコン又はジメチコンプロピルPGベタイン[8]
A61K8/899			硫黄を含むもの,例,PGプロピルジメチコンチオ硫酸Naコポリオール[8]
A61K8/90	...		ブロック共重合体(8/89が優先)[8]
A61K8/91	...		グラフト共重合体(8/89が優先)[8]
A61K8/92	..		油,脂肪またはろう;その誘導体,例,水素化物[8]
A61K8/96	..		構造不明の物質またはその誘導体を含むもの[8]
A61K8/97	...		植物由来のもの,例,植物の抽出物[8]
A61K8/98	...		動物由来のもの[8]
A61K8/99	...		微生物由来のもの[8]
A61Q1/00			メイクアップ剤,ボディーパウダー;メイクアップの除去剤[8]
A61Q1/02	.		皮膚着色剤を含有する製剤,例,顔料(粉末剤1/12)[8]

FI	グループ /識別 階層 (ドット)	分識 階層 (ドット)	説 明
A61Q1/04	・・		唇用のもの[8]
A61Q1/06	・・・		棒口紅[8]
A61Q1/08	・・		ほお用のもの, 例. ほおべに[8]
A61Q1/10	・・		目用のもの, 例. アイライナー, マスカラ[8]
A61Q1/12	・		おしろいまたはボディパウダー, 例. 装飾または吸収用[8]
A61Q1/14	・		メイクアップの除去剤[8]
A61Q3/00			マニキュアまたはペディキュア剤[8]
A61Q3/02	・		爪被覆剤[8]
A61Q3/04	・		爪被覆剤除去剤[8]
A61Q5/00			毛髪手入れ用製剤[8]
A61Q5/02	・		毛髪洗浄剤[8]
A61Q5/04	・		毛髪パーマネントウェーブ剤または縮毛矯正剤[8]
A61Q5/06	・		整髪剤, 例. 一時的な整形または着色[8]
A61Q5/08	・		毛髪脱色剤[8]
A61Q5/10	・		永久染毛剤[8]
A61Q5/12	・		ヘアコンディショナーを含む製剤[8]
A61Q7/00			発毛促進あるいは発毛抑制をする剤[8]
A61Q7/02	・		発毛抑制剤または発毛不活性剤[8]
A61Q9/00			除毛剤, または除毛補助剤[8]
A61Q9/02	・		ひげそり剤[8]
A61Q9/04	・		脱毛剤[8]
A61Q11/00			歯, 口腔または入れ歯の手入れ用製剤, 例. 歯磨剤, 練り歯磨き; 口内洗浄剤[8]
A61Q11/02	・		入れ歯の防臭, 漂白, または消毒用製剤[8]
A61Q13/00			香料用の製剤または添加剤(精油または香料それ自体C11B9/00)[8]
A61Q13/00,100	・		香料組成物
A61Q13/00,101	・・		香料成分に特徴のあるもの
A61Q13/00,102	・・		香料の担体、保留剤に特徴のあるもの
A61Q13/00,200	・		線香; その関連物(例. 香袋、薫香)
A61Q13/00,201	・・		線香
A61Q13/00,202	・・		線香製造法または装置
A61Q15/00			制汗剤または身体の防臭剤(空気の脱臭用品A61L9/00)[8]
A61Q17/00			防護剤; 外部の影響, 例. 日光, X線もしくは他の有害光線, 腐食物質, バクテリア, またはこん虫の針, から防護するため皮膚に直接接触させる製剤[8]
A61Q17/02	・		虫よけ剤を含むもの[8]
A61Q17/04	・		日光または他の光線から保護するための局所用製剤; 局所用日焼け剤[8]
A61Q19/00			スキンケア剤[8]
A61Q19/02	・		化学的に皮膚を漂白または白化するためのもの[8]
A61Q19/04	・		化学的に皮膚を日焼けさせるためのもの(局所用日焼け剤 17/04)[8]
A61Q19/06	・		抗セルライト用のもの[8]
A61Q19/08	・		老化防止剤[8]
A61Q19/10	・		洗浄または浴用剤[8]

FI	グループ /識別 階層 (ドット)	分識 階層 (ドット)	説 明
A61Q99/00			このサブグループの他のグループに分類されない特殊用途のための化粧品あるいは類似化粧品製剤[8]

なお、FIハンドブックの情報については、
<http://www5.ipdl.ncipi.go.jp/pmgs1/pmgs1/pmgs>
 から入手することができます。

1-3 F ター ム

4C083		化粧品									
		A61K8/00-8/99;A61Q1/00-99/00									
AA	AA00	AA01	AA02	AA03				AA07	AA08		
	天然系成分と構造,組成が不明な成分	・構造,組成が不明な物質 *	・天然系物質	・微生物による物質				・動物由来物質 *	・動物由来のロウ,ワックス,油脂		
		AA11	AA12				AA16				
		・植物由来物質 *	・植物由来のロウ,ワックス,油脂				・鉱物由来物質				
AB	AB00	AB01		AB03		AB05	AB06		AB08		AB10
	無機系成分	・無機酸		・無機塩基,水酸化物		・水	・酸素		・窒素化合物		・ハロゲン化合物(フッ素はA B 4 7へ)
		AB11		AB13		AB15		AB17		AB19	
		・イオウ化合物		・炭素化合物		・硼素化合物		・珪素化合物		・金属	
		AB21	AB22	AB23	AB24			AB27	AB28	AB29	
		・金属化合物(アルカリ金属,土類金属を除く)	・アルミ化合物	・鉄化合物	・チタン化合物			・無機塩	・リン酸塩	・アルカリ土類金属リン酸塩	
		AB31	AB32	AB33	AB34	AB35	AB36	AB37	AB38		
		・炭酸塩	・アルカリ土類金属炭酸塩	・ハロゲン化合物	・アルカリ土類金属ハロゲン化合物	・硫酸塩(亜硫酸塩含む)	・アルカリ土類金属硫酸塩(亜硫酸塩含む)	・珪酸塩	・アルカリ土類金属珪酸塩		
		AB41		AB43	AB44			AB47			AB50
		・過酸化物		・珪酸塩鉱物	・粘土鉱物(ゼオライトを含む)			・フッ素化合物			・その他無機化合物 *
AC	AC00	AC01	AC02	AC03		AC05	AC06	AC07	AC08	AC09	AC10
	元素で特徴づけられる有機系成分	・炭化水素(重合体を除く)	・流動パラフィン,スクワラン	・環式炭化水素		・酸素含有化合物	・アルコール(フェノールはA C 4 7)	・1価アルコール(脂肪族アルコール)	・1価不飽和アルコール	・1価分岐アルコール	・1価低級アルコール(C 7以下)
		AC11	AC12	AC13		AC15		AC17	AC18		
		・多価アルコール	・グリセリン,1,3-B G, P G	・糖アルコール		・芳香族アルコール		・エーテル	・P O A付加体		
		AC21		AC23	AC24	AC25	AC26	AC27		AC29	AC30
		・アルデヒド,ケトン(キノンはA C 4 9)		・カルボン酸(有機酸)	・脂肪酸	・不飽和脂肪酸	・分岐脂肪酸	・低級脂肪酸(C 7以下)		・多価カルボン酸	・オキシカルボン酸
		AC31		AC33	AC34	AC35		AC37		AC39	AC40
		・環式構造を有するカルボン酸(芳香族含む)		・エステル(油脂はA Aへ)	・1価アルコールの1価カルボン酸エステル	・脂肪酸エステル		・1価アルコールの多価カルボン酸エステル		・多価アルコールの1価カルボン酸エステル	・P O A体を含むエステル
			AC42	AC43	AC44		AC46	AC47	AC48	AC49	
			・(ポリ)グリセリンエステル(P O A体含む)	・ヒマシ油エステル(P O A体含む)	・糖アルコールエステル(P O A体含む)		・過酸	・フェノール類	・パラベン類(パラオキシ安息香酸類)	・キノン	
		AC51	AC52	AC53	AC54	AC55	AC56		AC58		
		・窒素含有化合物	・アミン類	・脂肪族アミン(P O A体含む)	・アルカノールアミン	・芳香族アミン(P O A体含む)	・アミノキシド		・アミノ酸及びそのエステル		

		AC61	AC62		AC64		AC66		AC68	AC69	
		…ピロリドンカルボン酸	…α以外のアミノ酸		…アミド(POA体含む)		…アシルアミノ酸		…尿素(カルバミン酸, アラントイン等)	…第4級アンモニウム塩	
		AC71		AC73	AC74		AC76	AC77	AC78	AC79	
		…ベタイン		…ニトロ化合物	…グアニド(クロールヘキシジン含む)		…硫黄含有化合物(アミノ酸, ベタイン除く)	…SH基を含有する化合物	…OSO ₃ 基(サルフェート)4級塩AC69	…SO ₃ 基(スルホネート)(タウリン含む)	
		AC81		AC83	AC84	AC85	AC86		AC88	AC89	AC90
		…ハロゲン化合物(4級塩はAC69へ)		…複素環(アミノ酸を除く)	…含酸素複素環	…含窒素(アラントイン, ベタイン, 4級塩ピロリドンを除く)	…含硫黄複素環		…リン含有化合物	…P—C結合を有するもの	…リン酸誘導体(リン酸エステル, アミド)
		AC91		AC93							
		…珪素含有化合物(n = 2重合物はAD15へ)		…金属含有有機化合物(錯塩)							
AD	AD00		AD01	AD02		AD04	AD05		AD07		AD09
	構造で特徴づけられる有機系成分	…重合体	…炭化水素, ハロゲン含有(共)重合体		…ポリアルキレンオキシド(共)重合体(付加体はACへ)	…POP—POEブロックポリマー		…窒素含有(共)重合体		…カルボン酸, そのエステル含有(共)重合体	
		AD11		AD13		AD15	AD16	AD17		AD19	AD20
		…アルコール, そのエーテル含有(共)重合体		…第4級窒素含有重合体(カチオン化セルロース)		…珪素含有重合体(シリコーン)(n = 2の重合体)	…変性シリコーン	…環状シリコーン		…糖類(エステル, エーテル含む)	…単糖類(糖アルコールはAC13へ)
		AD21	AD22		AD24	AD25	AD26	AD27	AD28		AD30
		…多糖類(糖アルコールはAC13へ)	…蔗糖		…澱粉(デキストリン等)	…シクロデキストリン	…セルロース類(カチオン化はAD13へ)	…カルボキシメチルセルロース	…ヒドロキシアシルキルセルロース		…アルギン酸
		AD31	AD32	AD33	AD34	AD35		AD37		AD39	
		…ムコ多糖類	…キチン, キトサン	…ヒアルロン酸	…コンドロイチン硫酸	…ガム質(クインシード, カラギーナン等)		…ペクチン		…配糖体(糖脂質を含む)	
		AD41	AD42	AD43	AD44	AD45		AD47		AD49	
		…蛋白質(加水分解誘導体を含む)	…カゼイン	…コラーゲン	…ケラチン	…シルク(フィブロイン)		…酵素		…ステロイド(コレステロール等)	
		AD51		AD53		AD55		AD57		AD59	AD60
		…ラノリン(水添, POA体含む)		…テルペノイド(グリチルリチン酸等)		…トロロロン(ヒノキチオール等)		…リン脂質(レシチン等)		…ホルモン	…核酸
		AD61	AD62	AD63	AD64	AD65	AD66	AD67			AD70
		…ビタミン	…ビタミンA	…ビタミンB	…ビタミンC	…ビタミンD	…ビタミンE	…ビタミンK			…その他有機化合物*
BB	BB00		BB01	BB02	BB03	BB04	BB05	BB06	BB07		
	機能特定成分	…界面活性剤(乳化剤, 可溶化剤, 分散剤)	…親水性	…親油性	…非イオン性	…陰イオン性	…陽イオン性	…両性			
		BB11	BB12	BB13	BB14						
		…油	…固形, 半固形油(ペースト状)	…液状油	…揮発性油						
		BB21	BB22	BB23	BB24	BB25	BB26				
		…粉体, 顔料, 色素, 染料(着色料, 粒子)	…天然	…無機	…有機(合成)	…処理加工粉末	…形状に特徴のあるもの				

		BB31	BB32	BB33	BB34	BB35	BB36				
		・高分子(付与しない, ADO1を付与)	・・非イオン性高分子	・・陰イオン性高分子	・・陽イオン性高分子	・・両性高分子	・・水溶性高分子				
		BB41	BB42	BB43	BB44	BB45	BB46	BB47	BB48	BB49	
		・香料(精油)	・酸	・塩基(アルカリ)	・PH調整剤(緩衝液)	・キレート剤(金属イオン封鎖剤)	・紫外線吸収剤	・酸化防止剤	・殺菌, 防腐剤	・噴射剤	
		BB51		BB53		BB55					BB60
		・皮膚に機能を付与する剤*		・毛髪に機能を付与する剤*		・口腔に機能を付与する剤*					・その他*
CC	CC00 製品の種類	CC01	CC02	CC03	CC04	CC05	CC06	CC07			
		・一般化粧品	・皮膚用	・基礎化粧品(プレメーク, 化粧品下地を含む)	・・化粧品	・・乳液, クリーム	・・化粧品	・・パック			
		CC11	CC12	CC13	CC14			CC17	CC18	CC19	CC20
		・・メーキャップ化粧品	・・ファンデーション(白粉, パウダーを含む)	・・口紅	・・アイメーキャップ			・・制汗, デオドラント(ボディパウダーを含む)	・・脱毛, 除毛剤	・・日焼け止め(サンタンを含む)	・・虫除け
		CC21	CC22	CC23	CC24	CC25			CC28	CC29	
		・・ひげそり用化粧品	・・身体の清浄用	・・洗浄剤(洗顔料, ボディ洗浄剤)	・・清浄剤(清拭剤)	・・浴用剤			・爪用	・・除去液(リムーバー)	
		CC31	CC32	CC33	CC34	CC35	CC36	CC37	CC38	CC39	
		・毛髪用, 頭皮用	・・整髪料(セット料)	・・ヘアトリートメント, コンディショニング	・・パーマ剤(ウェーブ剤)	・・脱色剤(ブリーチ剤)	・・染毛剤	・・養毛, 育毛, 発毛剤	・・シャンプー	・・リンス	
		CC41	CC42								CC50
		・口腔, 歯科	・・義歯洗浄剤								・その他
DD	DD00 製品の形態	DD01	DD02		DD04	DD05	DD06		DD08		
		・透明(半透明)	・白濁(パール, ラスターも含む)		・多色(模様入り含む)	・多層(相)	・多剤		・エアゾール(スプレー, フォームも含む)		
		DD11	DD12		DD14	DD15	DD16	DD17			
		・スティック状(棒状, ペンシル状)	・シート状(フィルムも含む)		・カプセル	・錠剤	・顆粒(粒状)	・粉末(パウダー)			
		DD21	DD22	DD23		DD25		DD27	DD28		DD30
		・固型状物	・半固型状物(ペースト)	・液状物		・気体		・水系	・非水系		・油系
		DD31	DD32	DD33	DD34	DD35			DD38	DD39	
		・乳化系(クリーム状, 乳液状)	・・W / O	・・O / W	・・多層乳化(W / O / W, O / W / O)	・・マイクロエマルジョン			・可溶化系	・分散系	
		DD41	DD42		DD44	DD45		DD47	DD48		DD50
		・ゲル	・ゾル		・液晶(ラメラ, ヘキサゴナル, キュービック)	・リポソーム		・包装, 容器	・・溶出性袋		・その他*
EE	EE00 効果	EE01		EE03		EE05	EE06	EE07		EE09	EE10
		・安定性に関するもの		・安定性に関するもの		・使用性に関するもの	・感覚的な使用性	・物性的な使用特性		・安全性に関するもの	・・皮膚の安全性

		EE11	EE12	EE13	EE14		EE16	EE17	EE18		
		・皮膚、頭皮に 対する効果	・皮膚、頭皮 の保護、賦活	・皮膚、頭皮 の治癒	・…にきび治療		・美白(チロシ ナーゼ阻害、メ ラニン抑制)	・日焼け防止 (サンタンも含 む)	・消臭、防臭		
		EE21	EE22	EE23	EE24	EE25	EE26	EE27	EE28	EE29	
		・毛髪に特有の 効果	・養毛(育毛、 発毛、脱毛防 止)	・フケ防止	・白髪防止	・カール効果、 カール保持 (ウェーブ付 与)	・染毛	・脱色(ブリー チ)	・状態を整え る効果(コン ディショニング)	・毛髪保護 (損傷防止、枝 毛防止)	
		EE31	EE32	EE33	EE34	EE35	EE36	EE37	EE38		
		・口腔歯用に特 有の効果	・虫歯予防(う 触予防、再石 灰化)	・歯周疾患防 止(歯肉炎予 防、止血効果)	・口臭防止	・美白(ヤニ除 去、研磨力、清 浄力)	・歯垢防止(ブ ラーク除去)	・歯石防止	・知覚過敏		
		EE41	EE42								EE50
		・入浴用に特有 の効果	・薬湯効果								・その他*
FF	FF00	FF01			FF04	FF05	FF06	FF07			FF10
	製造方法、装 置	・原材料の製 造方法、装置			・製品の製造 方法、装置の 特徴	・混合、乳化、 粉碎	・充填、成型	・滅菌、殺菌、 消毒工程			・その他

4 C 0 8 3 F ターム解説 (抜粋)

○技術内容

【IPCカバー範囲】

A 6 1 K 8 / 0 0 ~ 8 / 9 9 , A 6 1 Q 1 / 0 0 ~ 9 9 / 0 0

【テーマ技術の概要】

このテーマのカバーする技術は、「化粧品」と「類似化粧品製剤」である。

○Fタームの説明

【AA 天然系成分と構造、組成が不明な成分】

AA00 天然系成分と構造、組成が不明な成分

AA01 ・構造、組成が不明な物質 *

商品名、記号等で記載される物質。

AA02 ~ AD70 に分類できない物質。

フリーワードを記載している。

AA02 ・天然系物質

動物、植物あるいは物質生物から得られる物質のことをいう。

種子、茎、鶏冠、菌体等の特定部位より得られる物、抽出物、分画成分等の化学構造不詳の物質。

「ヤシ脂肪酸」のようにAC又はADに分類できる物質についてはAC、ADを優先している。

天然物の水添物は天然物として扱っている。

(例)硬化油、油脂、ロウ、ワックス。

AA03 ・微生物による物質

細菌、カビ、酵母、ウイルスあるいはバクテリオファージ等の微生物そのもの、菌体あるいはそれらから得られる物質のことをいう。

抗体あるいはワクチン等はここに分類している。(抗原は各基源に分類している。)

抽出等の加工処理を行って得られる物をいう。

遺伝子組み替え等の生物学的処理を行って得られる物をいう。

(例)酵母エキス、乳酸菌発酵液、ビフィズス菌エキス、虫歯予防ワクチン、抗体。

AA07 ・動物由来物質 *

動物細胞(組織)及び動物より得られる物、抽出物、分画成分等をいう。

フリーワードを記載している。

(例)カキ(蛎)エキス、カルミン、コチニール、カンタリスチンキ、還元ハチミツ液、魚鱗箔、サイタイ抽出液、セラック、トサカ抽出液、ハチミツ、パールカルク抽出液、プランセンタエキス、人血漿。

AA08 …動物由来のロウ、ワックス、油脂

動物より得られ「ロウ、ワックス、～油、～油脂、～オイル、～バター」等で表される成分をいう。

(例)アオウミガメ油、イボタロウ、鯨ロウ、サラシミツロウ、ミツロウ、ミンク油、卵黃油。

AA11 ・植物由来物質 *

植物細胞(組織)及び植物体あるいは藻類、担子菌(キノコ類)より得られる物、抽出物、分画成分等をいう。

フリーワードを記載している。

(例)

アカブドウエキス、アセンヤクエキス、

アボガドエキス、アマチャエキス、

アルテアエキス、アルニカエキス、

アルモンド核仁末、アプリコット核粒

アロエエキス、アンズエキス、

アンソッコウ、イラクサエキス、

ウイキョウエキス、ウコンエキス、

延命草抽出液、オウゴンエキス、
オウレン、黄柏
オートミール、オドリコソウ、
海藻末、ガイヨウ抽出液、
カミツレ、カモミラ、
カロットエキス、カンゾウエキス、
キューカンバー、キョウニン、
クチナシ、クララ、
クルミ、黒砂糖抽出末、
クロレラ、ゲンチアナ、
ゲンノショウコ、混合果実白糖浸出液、
サンザシ、サンショウ、
サンシチ(ニンジン)、植物抽出物、
シイタケ、ジオウ、
シコンエキス、ショウキョウチンキ、
シラカバ樹液、セイヨウハッカエキス、
セージエキス、センキョウ、
センブリ、タイム、
チンピ、トウガラシチンキ、
トウキ、ニンジン、
麦芽エキス、パセリ、
パーチ抽出液、パパイヤ、
ハマメリス、ビワ、
ブルーネ、ベイエキス、
ホップ、ユーカリエキス。

AA12 ……植物油由来のロウ、ワックス、油脂
植物より得られ「ロウ、ワックス、～油(脂)、～オイル、～バター」等で表される成分をいう。

(例)

アプリコットカーネルオイル、アルモンド油、
アーモンド油、アボガド油、
オリーブ油、オレンジオイル、
カミツレオイル、カルナウバロウ、
カロットオイル、カローブ油、
キャンデリラロウ、キョウニン油、
スペアミントオイル、ゴマ油、
サザンカ油、サフラワー油、
シアバター、植物油、
精製パーム油、ハッカ油、
パーシク油、ヒマシ油、
ペパーミントオイル、ホホバ油、
モクロウ。

AA16 ……鉱物由来物質
鉱物より得られる物質成分をいう。
(例)温泉成分。

【AB 無機系成分】

AB00 無機系成分

AB01 ……無機酸

(例)鉱酸。

AB03・無機塩基、水酸化物
(例)
苛性カリ、苛性ソーダ、
消石灰、水酸化カリウム、
水酸化カルシウム、水酸化ナトリウム。

AB05・水
(例)精製水。

AB06・酸素
(例)酸素。

AB08・窒素化合物
(例)アンモニア水、硝酸。

AB10・ハロゲン化合物(フッ素はA B 4 7へ)
(例)塩酸。

AB11・イオウ化合物
(例)イオウ、硫酸。

AB13・炭素化合物
(例)活性炭、カーボンブラック、炭酸ガス、二酸化炭素、薬用炭。

AB15・硼酸化合物
(例)硼酸、窒化硼素。

AB17・珪素化合物
(例)無水ケイ酸、二酸化ケイ素、シリカ。

AB19・金属
(例)アルミニウム末、金箔。

AB21・金属化合物(アルカリ金属、土類金属の水酸化物を除く)
金属酸化物はここに分類されている。
(例)
亜鉛華、亜鉛白、カラミン、酸化亜鉛、
酸化カルシウム、酸化クロム、酸化ジルコニウム、
酸化マグネシウム、酸化セリウム、生石灰、ジルコニア。

AB22・・アルミ化合物
(例)
アルミナ、アルミナトリハイドレイト、アルミナハイドレイトッド、
酸化アルミニウム、水酸化アルミニウム。

AB23・・鉄化合物
(例)
黄酸化鉄、黒酸化鉄、三二酸化鉄、
紺青、ベルリンブルー、ベンガラ。

AB24・・チタン化合物
(例)酸化チタン。

AB27・無機塩
紺青(ベルリンブルー)はA B 2 3へ分類している。
(例)
コウバン、ハクバン、
ホウ砂、ホウ酸ナトリウム、
テトラホウ酸ナトリウム。

AB28・・リン酸塩
(例)

オルトリン酸亜鉛、第一リン酸カリウム、
トリポリリン酸ナトリウム、ピロリン酸ナトリウム、
ポリリン酸ナトリウム、無水ピロリン酸ナトリウム、
メタリン酸ナトリウム、リン酸二水素カリウム、
リン酸一水素ナトリウム、リン酸ナトリウム、
リン酸水素二ナトリウム、リン酸二水素ナトリウム、
リン酸一ナトリウム、リン酸三ナトリウム、
リン酸二水素アンモニウム、リン酸一アンモニウム。

AB29 …アルカリ土類金属リン酸塩

(例)

第二リン酸カルシウム、ヒドロキシアパタイト、
ピロリン酸カルシウム、リン酸水素カルシウム、
リン酸三カルシウム、リン酸マグネシウム。

AB31 …炭酸塩

(例)

重炭酸ナトリウム、重曹、
炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、
炭酸水素ナトリウム。

AB32 …アルカリ土類金属炭酸塩

(例)

軽質炭酸カルシウム、沈降炭酸カルシウム、
重質炭酸カルシウム、炭酸カルシウム、
炭カル、軽質炭酸マグネシウム、
炭酸マグネシウム、塩基性炭酸マグネシウム、
重質炭酸マグネシウム。

AB33 …ハロゲン化合物

(フッ素はA B 4 7へ)

(例)

塩化亜鉛、塩化アルミニウム、塩化アンモニウム、
塩化カリウム、塩化第二鉄、塩化鉄、
塩化ナトリウム、食塩、臭素酸カリウム、
臭素酸ナトリウム、臭素酸塩。

AB34 …アルカリ土類金属ハロゲン化合物

(例) 塩化カルシウム、塩化マグネシウム。

AB35 …硫酸塩(亜硫酸塩含む)

亜硫酸塩を含む。

(例)

亜硫酸水素ナトリウム、酸性亜硫酸ナトリウム、
酸性亜硫酸ソーダ、重亜硫酸ソーダ、
無水亜硫酸水素ナトリウム、乾燥亜硫酸ナトリウム、
チオ硫酸ナトリウム、ハイポ、
ピロ亜硫酸水素ナトリウム、ミョウバン、
焼ミョウバン、硫酸アルミニウムカリウム、
メタ重亜硫酸ナトリウム、硫酸ナトリウム、
芒硝、硫酸亜鉛。

AB36 …アルカリ土類金属硫酸塩(亜硫酸塩含む)

(例) 焼セッコウ、硫酸カルシウム、硫酸バリウム。

AB37 …珪酸塩

(例)

ケイ酸ナトリウム、ケイ酸ソーダ、ケイ曹、
水ガラス、ケイ酸アルミニウム、
含水ケイ酸アルミニウムカリウム。

AB38 …アルカリ土類金属珪酸塩

(例)

ケイ酸マグネシウム、ケイ酸カルシウム、
ケイ酸アルミニウムマグネシウム。

AB41 …過酸化物

(例) 過ホウ酸ナトリウム、過炭酸塩、過酸化水素。

AB43 …珪酸塩鉱物

珪酸ナトリウムはAB37へ分類している。

シリカ、ケイ酸はAB17へ分類している。

(例)

群青、タルク、マイカ、
雲母、雲母チタン、チタンマイカ、軽石。

AB44 …粘土鉱物(ゼオライトを含む)

(例)

ベントナイト、モンモリロナイト、A型ゼオライト、沸石、
スメクタイト、カオリン、カオリナイト、イライト。

AB47 …フッ素化合物

(例)

フッ化ナトリウム、フッ化錫、モノフロ、
モノフルオロリン酸塩、モノフルオルリン酸塩。

AB50 …その他無機化合物*

AB01～AB47に分類されていない無機化合物。

フリーワードを記載している。

(例) 無機成分。

【AC 元素で特徴づけられる有機系成分】

AC00 元素で特徴づけられる有機系成分

有機化合物のうち、炭化水素、酸素含有化合物、窒素含有化合物、硫黄含有化合物、ハロゲン化合物、複素環化合物、リン含有化合物、珪素含有化合物、金属含有有機化合物を分類している。

AC01 …炭化水素(重合体を除く)

炭素及び水素からなる化合物。

重合体はAD01、テルペンはAD53、ステロイドはAD49に分類している。

(例)

ワセリン、黄色ワセリン、パラフィン、エチレン、
セレシン、オゾケライト、白色ワセリン、
マイクロクリスタリンワックス、ブチレン、
軽質イソパラフィン、イソブタン、プリスタン、
メタン、エタン、プロパン、ブタン、ヘプタン、
n - ペンタン、イソペンタン、合成スクワラン、
液化石油ガス、部分水素添加スクワレン、
合成炭化水素ワックス、スクワレン。

AC02 …流動パラフィン、スクワラン

炭化水素のうち、流動パラフィン、スクワランに付与している。

(例) 流動パラフィン、スクワラン。

AC03 …環式炭化水素

環式構造を有する炭化水素で、脂環式、芳香族、多環式、スピロ環を含む。
テルペンはAD53、ステロイドはAD49に分類している。

(例)

シクロヘキサン、シクロパラフィン、ナフタレン、
キシレン、トルエン、ベンゼン、アントラセン、
シクロオレフィン、アズレンスピロオクタン。

AC05 酸素含有化合物

分子中に酸素原子を含有する化合物。

AC06 …アルコール(フェノールはAC47)

炭化水素の水素原子を水酸基で置換した化合物で、一般式R - OHで表示されるもの。

AC07 …1価アルコール(脂肪族アルコール)

1分子内に水酸基1個を有する脂肪族アルコール。

(例)

オリーブアルコール、ステアリルアルコール、
セトステアリルアルコール、セタノール、
ベヘニルアルコール、ヤシアルコール、ラウリルアルコール。

AC08 ……1価不飽和アルコール

R - OHのRが不飽和のアルコール。

(例)オレイルアルコール。

AC09 ……1価分岐アルコール

R - OHのRが分岐のアルコール。

(例)

イソステアリルアルコール、オクチルドデカノール、
ヘキシルデカノール、ヘプチルウンデカノール。

AC10 ……1価低級アルコール(C以下)

炭素数7以下の脂肪族1価アルコール。

(例)

イソブタノール、イソプロパノール、エタノール、
第三ブタノール、無水エタノール。

AC11 …多価アルコール

分子内に2個以上の水素基を有するアルコール。

(例)

エICOSANGリコール、エチレングリコール、
エチルヘキサンジオール、オクタデカングリコール、
トリメチルトリヒドキシヘキサデカン、
ヒマシ油アルコール、ヘキシレングリコール。

AC12 ……グリセリン、1,3BG,PG

(例)グリセリン、1,3 - ブチレングリコール、プロピレングリコール。

AC13 ……糖アルコール

糖のアルデヒド基及びケトン基を還元して各々第1、第2アルコール基としたものに相当する多価アルコールの
総称。

(例)

イノシット(イノシトール)、
ソルビット(ソルビトール)、
マンニット(マンニトール)、
キシリット(キシリトール)。

AC15 …芳香族アルコール

分子内に芳香環を有するアルコール。

(例)ケイ皮アルコール、フェニルエチルアルコール、ベンジルアルコール。

AC17 …エーテル

2個の炭化水素残基が酸素原子と結合した化合物。
一般式 $R - O - R$ で表わされる。

(例)

ジステアリルエーテル、ステアリルセチルエーテル、
イソステアリルグリセリルエーテル、
エチレングリコールエチルエーテル、
2 - エトキシエタノール、オクチルフェノキシエタノール、
キミルアルコール、
グリセリンモノステアリルエーテル(バチルアルコール)、
ジグリセリンオレイルエーテル。

AC18 …POA付加体

エーテルにPOAが付加したもの。

(例)

ポリオキシエチレンオクチルドデシルエーテル、
ポリオキシエチレンオクチルフェニルエーテル、
ポリオキシエチレンジノニルフェニルエーテル、
ポリオキシエチレンステアリルエーテル、
ポリオキシエチレンセチルステアリルジエーテル、
ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリセリンエーテル、
ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンセチルエーテル、
ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンブチルエーテ
ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンペンタエリスリトールエーテル、
ポリオキシエチレンモノブチルエーテル、
ポリオキシプロピレングリセリルエーテル、
ポリオキシプロピレンソルビット、
ポリオキシプロピレンブチルエーテル、
ジエチレングリコールエチルエーテル。

AC21 …アルデヒド、ケトン(キノンはAC49)

一般式 $R - C(=O) - R$ で表される化合物及び $R - CHO$ で表される化合物。

(例)

アセトン、 α - アミルシナムアルデヒド、
ケイ皮アルデヒド、ジヒドロキシアセトン、デシラルデヒド、
パラメチルアセトフェノン、メチルイソブチルケトン。

AC23 …カルボン酸(有機酸)

カルボキシル基 - $COOH$ を有する化合物であり、カルボン酸にはその塩も含む。また、酸無水物はここで付与している。

(例)

カルボキシル化ポリエチレントリデシルエーテル、
レブリン酸。

AC24 …脂肪酸

脂肪族モノカルボン酸。

天然油脂由来の脂肪酸混合物はここで付与している。

(例)

牛脂脂肪酸、ステアリン酸亜鉛、ステアリン酸アルミニウム、
セロチン酸、パーム核油脂肪酸、
パルミチン酸、パルミチン酸ナトリウム、
ベヘン酸(ベヘニン酸)、
ミリスチン酸、ミリスチン酸マグネシウム、
ヤシ油脂肪酸カリウム。

- AC25 ……不飽和脂肪酸
Rが不飽和の炭化水素基の脂肪酸。
(例) ウンデシレン酸、オレイン酸ナトリウム、オレイン酸。
- AC26 ……分岐脂肪酸
Rが分岐の炭化水素基の脂肪酸。
(例) イソステアリン酸。
- AC27 ……低級脂肪酸(C 以下)
炭素数7以下の脂肪酸。
(例) キ酸、酢酸カルシウム、ソルビン酸カリウム、氷酢酸。
- AC29 ……多価カルボン酸
1分子内に2個以上のカルボキシル基を有する化合物。
(例)
アジピン酸、エトカニン酸、コハク酸、コハク酸ナトリウム、シュウ酸ナトリウム、フマル酸。
- AC30 ……オキシカルボン酸
1分子内にカルボキシル基と水酸基を有する化合物。
糖酸はここで付与している。
(例)
アラブ糖酸、イド糖酸、オキシステアリン酸、
キシロ糖酸(キシロトリオキシグルタル酸)、クエン酸、
グリコール酸、グルコ糖酸、酒石酸、タルトロン酸、
乳酸、リシノレイン酸(リシノール酸)、
リボ糖酸(リボトリオキシアジピン酸)、
リンゴ酸、メゾ酒石酸。
- AC31 ……環式構造を有するカルボン酸(芳香族含む)
分子内に環状構造または芳香環の構造を有するカルボン酸。
(例) 安息香酸、シクロブタンカルボン酸。
- AC33 ……エステル(油脂はAAへ)
一般式 $RCOOR$ で表される化合物。R としてフェノールやポリフェノール由来の基を含む。
- AC34 ……1価アルコールの1価カルボン酸エステル
(例) 安息香酸アミル、ケイ皮酸メチル、パラメトキシケイ皮酸イソプロピル。
- AC35 ……脂肪酸エステル
(例)
アボガド油脂肪酸エチル、イソステアリン酸イソセチル、
イソノナン酸イソデシル、オキシステアリン酸オクチル、
オクタン酸セトステアリル、
オレイルオレエート、オレイン酸エチル、
カプリル酸セチル、カブロン酸アリル、
酢酸シンナミル、酢酸フィニルエチル、酢酸ベンジル、
乳酸オレイル、ネオデカン酸オクチルドデシル、
ビバリン酸イソデシル、ミリスチン酸ミリスチル、
ミンク油脂肪酸エチル、リシノレイン酸セチル。
- AC37 ……1価アルコールの多価カルボン酸エステル
(例)
アジピン酸ジイソステアリル、
クエン酸トリエチル、クエン酸アセチルトリエチル、
コハク酸ジエトキシエチル、セバシン酸ジオクチル、
フタル酸ジエチル、リンゴ酸ジイソステアリル。
- AC39 ……多価アルコールの1価カルボン酸エステル
(例)

イソステアリン酸エイコサングリコール、
オクタン酸エチレングリコール、
ジステアリン酸プロピレングリコール、
ジヤシ油脂肪酸プロピレングリコール、
ジラウリン酸エチレングリコール、
トリイソステアリン酸トリメチロールプロパン、
モンタン酸ブタンジオール。

AC40 …POA体を含むエステル

ステアリン酸ポリオキシエチレンプロピレングリコール、
ポリオキシエチレンモノステアリン酸、
ポリオキシエチレンヤシ油脂肪酸エステル、
ポリオキシエチレンヤシ脂肪酸エステル。

AC42 …(ポリ)グリセリンエステル(POA体含む)

グリセリンまたはポリグリセリンと1価カルボン酸から生じるエステル。

(例)

アセチル化グリセリンモノステアレート、
アラキン酸グリセリル、
イソステアリン酸パチル、
イソステアリン酸ポリオキシエチレングリセリル、
オキシステアリン酸グリセリル、
オレイン酸トリグリセリル、
オレイン酸ヘキサグリセリル、
牛脂脂肪酸グリセリン、
酢酸ステアリン酸グリセリル、
ジオレイン酸ジグリセリン、
ジナタネ脂肪酸グリセリル、
ステアリン酸ジグリセリン、
トリアセチルグリセリル、
トリエルシン酸グリセリル、
トリベヘン酸グリセリル、
トリ綿実油グリセリル、
トリリノール酸グリセリル、
パルミチン酸グリセリル、
ベンタオレイン酸デカグリセリル、
ベンタデカン酸グリセリド、
ポリオキシエチレンオレイン酸グリセリル、
ポリオキシエチレンモノイソステアリン酸グリセリン、
モノイソステアリン酸キミル。

AC43 …ヒマシ油エステル(POA体含む)

(例)

イソステアリン酸硬化ヒマシ油、
オキシステアリン酸硬化ヒマシ油、
ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、
ポリオキシエチレンヒマシ油、
ラウリン酸ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油。

AC44 …糖アルコールエステル(POA体含む)

(例)

オレイン酸ポリオキシエチレンソルビット、
オレイン酸ポリオキシエチレンソルピタン、
トリオレイン酸ソルピタン、

モノステアリン酸ソルビタン。

AC46 …過酸

- O - O - 結合を含む酸。一般式 $R - COO - H$ で表される。

(例) 過ギ酸、過酢酸、過安息香酸、過フタル酸。

AC47 …フェノール類

ベンゼン環、ナフタレン環その他の芳香属性の環に結合する水素原子が水酸基で置換された化合物。

(例)

イソオイゲノール、イソプロピルメチルフェノール、
エチルバニリン、オイゲノール、オキシベンゾン、
オルトフェニルフェノール、クレゾール、酢酸レゾルシン、
サリチル酸、サリチル酸オクチル、サリチル酸フェニル、
ジヒドロキシベンゾフェノン、
タンニン、チモール、バニリン、
パラヒドロキシアニソール、フェノール(石炭酸)、
没食子酸プロピル、レゾルシン。

AC48 …パラベン類(パラオキシ安息香酸類)

(例)

パラオキシ安息香酸エチル、
パラオキシ安息香酸ブチル、
パラオキシ安息香酸プロピル、
パラオキシ安息香酸メチル。

AC49 …キノン

(例) カルミン酸カリウム、シコニン。

AC51 …窒素含有化合物

AC52 …アミン類

AC53 …脂肪族アミン(POA体含む)

塩基性窒素を含む脂肪族類

(例)

エチルアミン、
エチレンジアミン - N、N、N、N - テトラキス(2 - ヒドロキシイソプロピル)ジオレイン酸塩
エチレンジアミンテトラポリオキシエチレンエチレンポリオキシプロピレン、
エチレンジアミンヒドロキシエチル三酢酸三ナトリウム、
エチレンジアミンヒドロキシエチル三酢酸三ナトリウム液、
EDTA(エデト酸、エデト酸三ナトリウム)。

AC54 …アルカノールアミン

塩基性窒素を含む脂肪族アルコール類

(例)

エタノールアミン、
アセチルエタノールアミン、
ジエタノールアミン、
トリエタノールアミン、
アミノヒドロキシメチルプロパンジオール、
2 - アミノ - 2 - メチル - 1 - プロパノール、
2 - アミノ - 2 - メチル - 1, 3 - プロパンジオール。

AC55 …芳香族アミン(POA体含む)

(例)

塩酸ジフェンピドラミン、
サリチル酸ジフェンピドラミン、
パラジメチルアミノ安息香酸オクチル、

緑色202号、紫色201号、青色403号。

AC56 …アミノキシド

N→Oを含む化合物

(例)

牛脂アルキルジメチルアミノキシド、
ジヒドロキシエチルラウリルアミノキシド、
ステアリルジメチルアミノキシド、
パルミチルジメチルアミノキシド、
ポリオキシエチレンヤシ油アルキルジメチルアミノキシド。

AC58 …アミノ酸及びそのエステル

(例)

アラニン、グリシン、DL - メチオニン、シスチン、
塩酸アルキルジアミノエチルグリシン液、
セリン、アスパラギン酸、グルタミン酸、リジン、
アルギニン、ヒスチジン、トリプトファン、ロイシン。

AC61 …ピロリドンカルボン酸

(例)

ピロリドンカルボン酸
ピロリドンカルボン酸エチル、
ピロリドンカルボン酸オクチル。

AC62 …α 以外のアミノ酸

(例) ε - アミノカプロン酸、γ - アミノ酪酸

AC64 …アミド(POA体含む)

(例)

アセトアニリド、
オレイン酸イソプロパノールアミド、
混合脂肪酸モノエタノールアミド、
サリチル酸アセトアミドフェニル、
D - パントテニルアルコール、
DL - パントテニルアルコール、
パントテニルエチルエーテル、
パントテン酸カルシウム、
ポリオキシエチレンオレイン酸アミド、
ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミド。

AC66 …アシルアミノ酸

(例)

N - ヤシ油脂肪酸 - L - グルタミン酸ナトリウム、
ラウロイル - L - グルタミン酸トリエタノールアミン、
ヤシ油脂肪酸メチルアラニンナトリウム。

AC68 …尿素(カルバミン酸、アラントイン等)

(例)

尿素、カルバミン酸、アラントイン、
アラントインクロルヒドロキシアルミニウム、
ウレタン。

AC69 …第4級アンモニウム塩

(例)

塩化アルキルトリメチルアンモニウム、
塩化ジコイルジメチルアンモニウム、
塩化ステアロイルコラミノホルミルメチルピリジニウム、

塩化ベンザルコニウム、
塩化ミリスチルジメチルベンジルアンモニウム、
塩化セチルピジニウム、
臭化アルキルイソキノリウム液。

AC71 …ベタイン

(例)

ヤシ油脂肪酸アミドベタイン、
N - ラウリル - N、N - ジメチルアミノ酢酸ベタイン、
ヤシ油アルキル - N - カルボキシエチル - N - ヒドロキシエチル、
イミダゾリニウムベタインナトリウム、
N - ラウリル - N、N - ジメチルアミノプロピルスルホン酸
N - ヒドロキシエチル - N、N - ジメチルアミノプロピオン酸。

AC73 …ニトロ化合物

(例)ニトロパラフェニレンジアミン。

AC74 …グアニド(クロルヘキシジン含む)

(例)塩酸クロルヘキシジン、グアニジンリン酸塩。

AC76 …硫黄含有化合物(アミノ酸、ベタイン除く)

硫黄を含有する化合物。

硫酸塩、亜硫酸塩は対塩基により分類する。アミノ酸はAC58に、アシルアミノ酸はAC66へ、ベタインはAC71に分類する。

(例)

スルホキシド、スルホン、スルホニル化合物
(イメージ1)、-SO₂、
チアントール、イクタモール、チラム。

AC77 …SH基を含有する化合物

(例)チオグリコール酸(塩)。

AC78 …OSO₂基(サルフェート)(4級塩はAC69へ)

(例)

アルキル硫酸(塩)、
ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸(塩)。

AC79 …SO₂基(スルホネート)(タウリン含む)

(例)

イセチオン酸(塩)、アセチルタウリン、
p - フェノールスルホン酸(塩)、
グアイアズレンスルホン酸、タウリン、
ラウロイルメチルタウリンナトリウム、
アルカンスルホン酸(塩)、
オキシベンゾンスルホン酸、硫酸化ヒマシ油、
ヒドロキシメトキシベンゾフェノンスルホン酸、
ポリオキシエチレンアルキルスルホコハク酸、
ラウリルベンゼンスルホン酸(塩)、
アルキルスルホコハク酸(塩)、ロート油、
p - アミノフェニルスルファミン酸、
メチオン酸アルミニウム、アルキルタウリン、
ヤシ油脂肪酸メチルタウリン、
オレイン酸アミドスルホコハク酸二ナトリウム、
黄色5号、403号、406号、緑色402号、
緑色3号、204号、205号、401号、201号、
赤色2号、102号、201号、202号、

赤色205号、206号、207号、208号、
赤色220号、227号、502号、503号、
赤色504号、506号、
青色1号、202号、203号、205号、
だいたい色205号、402号、
カッ色201号、紫色401号、黒色401号。

AC81 ・ハロゲン化合物(4級塩はAC69へ)
ハロゲン化物。
ハロゲン塩は対塩基により分類している。
(例)
塩化パラフィン、クロロブタノール、
臭化ケイ皮アルデヒド、クロラミンT、
ジクロロフルオロメタン(フロン12)、
トリクロロカルバニリド、ハロカルバン、
ヘキサクロロフェン、クロロクレゾール、
p - クロルフェノール、フロン11、
トリクロロヒドロキシジフェニルエーテル、
トリクロサン、クロロキシレノール、
クロルフェネシン、フロン114、
オルトクロルパラフェニレンジアミン(塩)、
クロルテトラフルオルエタン、
赤色203号、204号、228号、
赤色405号、黄色205号。

AC83 ・複素環(アミノ酸を除く)
炭素以外の元素を含む環を有する化合物。
アミノ酸はAC58、アシルアミノ酸はAC66へ、
核酸はAD60、シクロポリシロキサンはAD17、
糖類はAD19、4級塩はAC69、
に分類している。

AC84 ・含酸素複素環
フラン、ピラン、環式エーテル、ラクトン等。
(例)
クマリン、テトラヒドロフラン、
デヒドロ酢酸(塩)、炭酸エチル、
炭酸プロピル、ピペロナール、
赤色3号、104号、105号、106号、213号、
赤色231号、401号、赤色214号、215号、218号、223号、
黄色201号、202号、
黄色202号の(2)。

AC85 ・含窒素複素環(アラントイン、ベタイン、4級塩、ピロリドンカルボン酸を除く)
ピロール、ビリジン、環状イミン、プリン環等。
アラントインはAC68へ、ベタインはAC71へ、
4級塩(アルキルビリジニウムを含む)はAC69へ、
ピロリドンカルボン酸はAC61へ、
分類している。
(例)
ウロカニン酸、アデニン、
感光素401号、感光素301号、
カイネチン、グアニン、ジアミノビリジン、
ウラシル、モリホリン、シトシン、チミン、

リン酸オキシキノリン、ニコチン酸(アミド)、
メチルピロリドン、酢酸デカリニウム、
ヒドロキシエチルジフェニルイミダゾリン、
2(2-ヒドロキシ-5-メチルフェニル)ベンゾトリアゾール、
青色2号、201号、204号、
だいだい色204号、
黄色203号、204号、402号、407号、
黄色4号。

AC86 …含硫黄複素環

チオフェン、チオピラン、チアゾール等。
(例)

感光素101、210号、サッカリン、
チオキソロン、ピオチン、赤色226号、
4-ヒドロキシ-2-オキシベンゾキサチオール。

AC88 …リン含有化合物

リンを含む化合物。

燐酸塩、亜燐酸塩は対塩基により分類している。

AC89 …P-C結合を有するもの

(例)ヒドロキシエタンジホスホン酸(塩)。

AC90 …リン酸誘導体(リン酸エステル、リン酸アミド)

(例)

アルキルリン酸(塩)、フィチン酸
POEアルキルエーテルリン酸(塩)、
POE、POPアルキルエーテルリン酸(塩)、
リン酸トリオレイル、トリオレイルリン酸
POEヤシ油脂脂肪酸モノエタノールアミドリン酸エステル。

AC91 …珪素含有化合物($N \geq 2$ の重合体はAD15へ)

(例)テトラメチルシロキサン。

AC93 …金属含有有機化合物(錯塩)

共有結合を有する金属化合物、金属錯塩。

(例)

チタンサリチル酸、銅クロロフィリンナトリウム、
青色404号、ジンクピリチオン、
レーキ色素(Al、Ba、Zr)。

【AD 構造で特徴づけられる有機系成分】

AD00 構造で特徴づけられる有機系成分

重合体、糖類、蛋白質、酵素、ステロイド、ラノリン、テルペノイド、トロポロン、リン脂質、ホルモン、核酸、ビタミン、を分類している。

AD01 …重合体

ここでいう重合体は、 $n = 2$ 以上の合成及び天然重合体が該当している。

共重合体については、その構成比率の大小に係わらずラストプレースルールに基づいて、タームを1つ付与している。

例えば、ビニルピロリドン、酢酸ビニル共重合体の場合、酢酸ビニルが1%でもついていれば、カルボン酸、そのエステル含有(共)重合体へ付与している。

また、ロジン変性マレイン酸系アルキッド樹脂などの変性の場合、その母体のアルキッド樹脂が該当しているカルボン酸、そのエステル含有(共)重合体へ付与している。

AD02 …炭化水素、ハロゲン含有(共)重合体

(例)

塩化ビニル樹脂(ポリ塩化ビニル)、
ポリイソブテン(水素添加ポリブテン)、
テフロン(登録商標)、天然ゴムラテックス、
ポリイソプレン、ポリ塩化ビニル、
ポリイソプレン樹脂、ポリ四フッ化エチレン、
ポリエチレン、ポリスチレン、
ポリエチレンワックス、ポリプロピレン、
水素添加スチレン・メチルスチレン・インデン共重合体。

AD04 …ポリアルキレンオキシド(共)重合体(POA付加体はACへ)

(注)ポリアルキレンオキサイド(共)重合体と、例えば炭素数の異なる脂肪族アルコールとのエーテルのような誘導体は、POA付加体としてAC18へ付与している。

(例)

ポリエチレングリコール、
ポリプロピレングリコール、
テトラフルオロエチレンオキサイドポリマー。

AD05 …POP - POE ブロックポリマー

(例)

ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコールエーテル、
プルロニック。

AD07 …窒素含有(共)重合体

(例)

アジピン酸・ジエチレントリアミン縮合物
ナイロン、ナイロン6(ポリカブラミド)、ナイロン6, 6、
ナイロンパウダー(ポリアミド系繊維ナイロンの紛状)、
ビニルピロリドン・スチレン共重合体
ポリエチレンイミン、
ポリエチレングリコール・エピクロルヒドリン・牛脂アルキルアミン・ジプロピレン トリアミン縮合物
ポリエチレングリコール・エピクロルヒドリン・プロピレンアミン・タロイルアミン共重合体
ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート。

AD09 …カルボン酸、そのエステル含有(共)重合体

(例)

アクリル酸エチル・アクリル酸アミド・アクリル酸共重合体(アニオンアクリルエステルアミドポリマー)、
アクリル酸エチル・アクリル酸ブチル共重合体(アクリル酸メチル、エチル、ブチル、オクチルヒドロキシエチル、ヒドロキシプロピル、メトキシエチルなどがある)、
アクリル酸オクチル・スチレン共重合体
アクリル酸ブチル・酢酸ビニル共重合体
アクリル酸ブチル・メタクリル酸共重合体(アクリル酸 n - ブチル・メタクリル酸共重合体)、
アクリル酸メチル・スチレン共重合体
アクリル樹脂
アルキッド樹脂(イソフタル酸系、エポキシ変性フタル酸系、シクロヘキサン系、シクロヘキセン系)、
イソブチレン・マレイン酸ナトリウム共重合体
カルボキシビニルポリマー、
酢酸ビニル・クロトン酸共重合体
酢酸ビニル・スチレン共重合体
ジリノール酸・エチレンジアミン縮合物
ビニルピロリドン・酢酸ビニル共重合体
ビニルメチルエーテル・マレイン酸エチル共重合体
ビニルメチルエーテル・マレイン酸ブチル共重合体
ポリアクリル酸(ポリアクリル酸メチル、エチル、ブチル、オクチル)、

ポリエステル、
ポリ酢酸ビニル(部分ケン化物はポリビニルアルコールAD11へ付与している)、
ポリメタクリル酸、
ポリメタクリル酸エチル(メチル、ナトリウム)、
メトキシエチレン無水マレイン酸共重合体

AD11 …アルコール、そのエーテル含有(共)重合体

(例)

エポキシ樹脂

ポリグリセリン($n \geq 2$)、

(注)ポリグリセリン付加体は基本骨格となる物質(AC)へ付与している。

ポリビニルアルコール(部分ケン化ポリ酢酸ビニルを含む)、

ポリビニルブチラール、

ポリビニルメチルエーテル。

AD13 …第4級窒素含有重合体(カチオン化セルロース)

(例)

アミノエチレンアクリレート・メタアクリル酸・アクリル酸エステル、

オクチルアクリルアミド・アクリレート・ブチルアミノエチルメタアクリレート共重合体

カチオン化セルロース、

γ -グルコシドアミドプルロピルジメチル2-ヒドロキシエチルアンモニウムクロライド、

N,N-ジメチル-3,5-メチレンピペリジウムクロライド・アクリルアミド共重合体

ヒドロキシエチルセルロースカチオン化物

ビニルピロリドン・ジメチルアミノエチルメタアクリレート共重合体カチオン化物

ポリアミドエピクロルヒドリン樹脂

ポリ(ジメチルアリルアンモニウムクロライド)、

ポリ(ジメチルブテニルアンモニウムクロライド)トリエタノールアンモニウムクロライド。

AD15 …珪素含有(共)重合体(シリコーン)($n \geq 2$ の重合体)

メチルポリシロキサン、

メチルハイドロジェンポリシロキサン、

メチルフェニルポリシロキサン、

高重合メチルポリシロキサン、

シリコーン樹脂

AD16 …変性シリコーン

(例)

ポリエーテル変性ポリシロキサン、

ジメチルシロキサン・メチル(ポリオキシエチレン)シロキサン共重合体

ジメチルポリシロキサンポリエチレングリコール共重合体

ジメチルポリシロキサン・ポリオキシアルキレン共重合体

ジメチルシロキサン・メチル(ポリオキシエチレン・ポリオキシプロピレン)シロキサン共重合体

ジメチルシロキサン・メチル(ポリオキシプロピレン)シロキサン共重合体

アミノ変性ポリシロキサン、

高級アルコール変性ポリシロキサン、

ジメチルシロキサン・メチルセチルオキシシロキサン共重合体

AD17 …環状シリコーン

(例)デカメチルペンタシクロシロキサン。

AD19 …糖類(エステル、エーテル含む)

炭水化物中の単糖類、少糖類および多糖類から構成される化合物。糖エステル、糖エーテル、糖アミンを含み、糖アルコールはAC13、糖酸はAC30に分類している。

AD20 …単糖類(糖アルコールはAC13へ)

$C_n(H-O)_n$ で表される一般式を有する炭水化物化合物。

(例) グルコサミン、グルタミン酸グルコース、混合異性化糖(ブドウ糖・果糖混合物)、セスキステアリン酸ポリオキシエチレンメチルグルコシド、セスキステアリン酸メチルグルコシド、ブドウ糖(グルコース、デキストロース)、ポリオキシエチレンジオレイン酸メチルグルコシド、ポリオキシエチレンメチルグルコシド、ポリオキシプロピレンメチルグルコシド。

AD21 …多糖類(糖アルコールはAC13へ)

加水分解によって2分子以上の単糖類を生ずる炭水化物化合物。

(例) アラントインポリガラクトロン酸、オリゴ糖(オリゴサッカライド)、カラメル、カルボキシメチルデキストラン、カンテン末、酵母多糖体粉末、デキストラン、デキストラン硫酸ナトリウム、トリグルコ多糖(ブルラン)、乳糖(ラクトース)、マルトース(麦芽糖)。

AD22 …蔗糖

少糖類中非還元性二糖類に属する化合物。

(例) 安息香酸ショ糖エステル、黒砂糖(黒糖)、ショ糖酢酸イソ酪酸エステル、ショ糖脂肪酸エステル(シュガーエステル)、ショ糖ステアリン酸エステル、白糖(シュクロース、ショ糖)、ヤシ油脂肪酸ショ糖エステル。

AD24 …澱粉(デキストリン等)

α - 1, 4 (一部 α - 1, 6) グルコシド結合したグルコースの重合体。

この加水分解物であるデキストリンを含む。

(例) オクテニルコハク酸トウモロコシデンブンエステルアルミニウム、コムギデンブン、コメデンブン(ライスターチ)、ステアリン酸デキストリン、デキストリン、デンブン牛脂脂肪酸エステル、トウモロコシデンブン(コーンスターチ)、パルミチン酸デキストリン、パレイショデンブン(ポテトスターチ)、ヒドロキシプロピルデンブン(ヒドロキシプロピルスターチ)、ベヘン酸デキストリン、水飴(糖化デンブン)、ミリスチン酸デキストリン、ヤシ油脂肪酸デキストリン、ラウリン酸デキストリン。

AD25 …シクロデキストリン

デンブンを加水分解して得られた環状のデキストリン。

(例)

β - サイクロデキストリン(β - シクロデキストリン)、

α - シクロデキストリン。

AD26 …セルロース類(カチオン化はAD13へ)

β - 1, 4 グルコシド結合したグルコースの重合体。

但し、カチオン化セルロースはAD13に分類している。

(例) 麻セルロースパウダー、エチルセルロース(セルロースエチルエーテル)、球状酢酸セルロース(セルロースアセテート)、球状セルロース、結晶セルロース(マイクロクリスタリンセルロース)、黒色酢酸セルロース繊維(アセテート繊維)、ニトロセルロース(硝化綿、ピロキシリン、硝酸繊維素)、ビスコースレーヨン(レーヨン)、ベニバナ赤処理セルロースパウダー、メチルセルロース(セルロースメチルエーテル)。

AD27 …カルボキシメチルセルロース

セルロース分子中の水酸基が部分的に OCH_2COONa で置換された化合物。

(例) カルボキシメチルセルロースナトリウム(繊維素グリコール酸ナトリウム)。

AD28 …ヒドロキシアルキルセルロース

セルロースにアルキレンオキシド(POE、POP等)を付加した化合物。

(例) ヒドロキシエチルセルロース(HEC)、ヒドロキシエチルセルロースエチルエーテル、ヒドロキシプロピルセルロース(HPC)、ヒドロキシプロピルメチルセルロース。

AD30 …アルギン酸

β - D - マンノウロン酸の β - 1, 4 - からなるポリウロン酸化合物。

(例) アルギン酸カリウム、アルギン酸ナトリウム(ソジウムポリマンヌロン酸)、アルギン酸プロピレングリコール。

AD31 …ムコ多糖類

ヘキサソミンを成分とする多糖類。

AD32 …キチン、キトサン

N - アセチルグルコサミンが β - 1, 4 結合した多糖類。キチンの脱アセチル化物であるキトサンを含む。

(例) カルボキシメチルキチン、キチンオリゴマー、キチンサルフェート、キトサンオリゴ糖、キトサンオリゴマー、

グリコールキチン、グリセリルキトサン。

AD33 ……ヒアルロン酸

N - アセチルグルコサミンとグルクロン酸からなる多糖類
(例)ヒアルロン酸ナトリウム。

AD34 ……コンドロイチン硫酸

N - アセチルガラクトサミン、ウロン酸、硫酸からなる多糖類
(例)コンドロイチン硫酸ナトリウム。

AD35 ……ガム質(クインスシード、カラギーナン等)

植物から分泌される樹脂～ガム状物質。
(例)アラビアゴム(アカシアガム)、カラギーナン(アイリッシュモス)、カラヤガム(ステルキュラガム)、キサンタン
ガム、クインスシード、グァーガム、ダンマルゴム、トラガント(トラガントゴム)、ベンゾインゴム、ローカストビーン
ゴム(キャロブゴム)。

AD37 ……ペクチン

一部メチル化されたD - ガラクトロン酸の $\alpha - 1, 4$ 結合重合体。
(例)ペクチン、ペクチン酸ナトリウム。

AD39 ……配糖体(糖脂質を含む)

加水分解により糖部と非糖部(アグリコン又はゲニン)に分解する物質。
(例)アデノシン(アデニンリボシド)、エスクリン(エスケレチン - 6 - β - グルコシド)、エリオシトリン(エリオジク
チオールルチノシド)、クロシン(クロセチンジゲンチオビオース)、セラシン、セレブロシド、ヘスペリジン(ヘスベ
レチンルチノシド)、ルチン(ケルセチンルチノシド)。

AD41 ……蛋白質(加水分解誘導体を含む)

α - アミノ酸がペプチド結合した高分子含窒素化合物。ジペプチド以上を対象とし、加水分解物ならびにその誘導
体を含む。
(例)アルブミン(乾燥脱糖卵白)、加水分解エラスチン、グリシルグリシン、グルタチオン、1 - グルタミン酸・dl -
アラニン縮合物液、グルタミン酸エチル重合体、グルタミン酸メチル重合体、コンキオリンパウダー(真珠硬蛋白
質)、ジパルミトイルグルタチオン、スコルミン、大豆蛋白加水分解物、卵白、水溶性エラスチン。

AD42 ……カゼイン

リン蛋白質の一種。
(例)加水分解カゼインナトリウム、カゼイン、カゼインナトリウム。

AD43 ……コラーゲン

繊維状硬蛋白質の一種。加水分解物であるゼラチンを含む。
(例)イソステアロイル加水分解コラーゲン、イソステアロイル加水分解コラーゲン・アミノメチルプロパンジオール
塩、ウンデシレノイル加水分解コラーゲンカリウム、オレオイル加水分解コラーゲン、加水分解コラーゲン(ポリペ
プチド、加水分解プロテイン)、加水分解コラーゲンエチル、加水分解コラーゲンヘキサデシル、加水分解ゼラチ
ン末、コラーゲンエキス、水溶性コラーゲン、ゼラチン(グルチン、精製ゼラチン)、ミリストイル加水分解コラーゲ
ン液、ヤシ油脂肪酸加水分解コラーゲン、ヤシ油脂肪酸加水分解コラーゲンカリウム、ヤシ油脂肪酸加水分解コ
ラーゲントリエタノールアミン、ヤシ油脂肪酸加水分解コラーゲンナトリウム、ラウリン酸加水分解コラーゲンナト
リウム。

AD44 ……ケラチン

硬蛋白質の一種。
(例)加水分解ケラチン。

AD45 ……シルク(フィブロイン)

繊維状硬蛋白質の一種。
(例)加水分解シルク、クチナシ色素処理シルクパウダー、シコン色素処理シルクパウダー、ジメチルアミノエチル
メタクリレート処理シルクパウダー、シルクパウダー(絹粉)、シルク抽出液。

AD47 ……酵素

蛋白質性の高分子有機触媒。
(例)塩化リゾチーム、カタラーゼ、含糖ペプシン、グルコシダーゼ、細菌性リパーゼ(リパーゼ)、スーパーオキシ

ドデカステアゼ(SOD)、セルラーゼ、トリプシン、パチルスズブチリスプロテアーゼ、パパイン、パンクレアチン。

AD49・ステロイド(コレステロール等)

シクロペンタヒドロフェナントレン環(イメージ1)を有する化合物。

水素添加物およびエステル・エーテル化物を含めている。

(例)イソステアリン酸コレステリル、2-エチルヘキサ酸コレステリル、オレイン酸コレステリル、カンペステロール、コレステロール、シトステロール、ジヒドロコレステロール(コレスタノール)、スチグマステロール、ステアリン酸コレステリル、デヒドロコレステロール、ノナン酸コレステリル(ペラルゴン酸コレステリル)、ヒドロキシステアリン酸コレステリル、フィトステロール、ポリオキシエチレンコレスタノールエーテル、ポリオキシエチレンコレステリルエーテル、ポリオキシエチレンフィスタノール、ポリオキシエチレンフィトステロール、酪酸コレステリル(コレステリルブチレート)。

AD51・ラノリン(水添 POA体含む)

羊(Ovis aries L.)の毛に付着するロウ様物質を精製し脱水した混合物質。水素添加物およびアルキレンオキシド付加物(POE、POP等)を含む。

(例)アセトリシノレイン酸ラノリル、液状ラノリン、還元ラノリン、硬質ラノリン、硬質ラノリン脂肪酸、硬質ラノリン脂肪酸コレステリル、酢酸ラノリン、酢酸ラノリンアルコール、水素添加ラノリンアルコール、トリラノリン脂肪酸グリセリル、軟質ラノリン脂肪酸、軟質ラノリン脂肪酸コレステリル、ヒドロキシラノリン、ポリオキシエチレン液状ラノリン、ポリオキシエチレン還元ラノリン、ポリオキシエチレン酢酸ラノリン、ポリオキシエチレンソルビトールラノリン、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレン液状ラノリン、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレン還元ラノリン、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンラノリン、ポリオキシエチレンラノリン、ポリオキシエチレンラノリンアルコール、ポリオキシプロピレン硬質ラノリン、ポリオキシプロピレンラノリンアルコール、ポリオキシプロピレンラノリン、ラノリン、ラノリンアルコール、ラノリン脂肪酸、ラノリン脂肪酸イソステアリル、ラノリン脂肪酸イソプロピル、ラノリン脂肪酸オクチルデシル、ラノリン脂肪酸グリセリル、ラノリン脂肪酸コレステリル、ラノリン脂肪酸ジエタノールアミド、ラノリン脂肪酸ポリエチレングリコール、リシノレイン酸ラノリン、羊毛アルコール。

AD53・テルペノイド(グリチルリチン酸等)

(C₁₀H₁₆)_nの組成を有する炭化水素およびこれから導かれる含酸素化合物(アルコール、アルデヒド、ケトン、オキシド、酸)。

水素添加物およびエーテル・エステル化物を含む。

(例)ウルソル酸、エステルガム(アビエチン酸グリセリド、エステルロジン)、γ-オリザノール(トリテルペンアルコールフェルラ酸エステル)、オレアノール酸、加水分解コラーゲン・樹脂縮合物、加水分解コラーゲン・樹脂縮合物・アミノメチルプロパンジオール液、カルベキソロン二ナトリウム(サクシニルオキシグリチルレチン酸二ナトリウム)、d-カンフル(樟腦)、dl-カンフル(合成樟腦)、グリチルリチン酸(リチン酸)、グリチルリチン酸三ナトリウム、グリチルリチン酸ジカリウム、グリチルリチン酸メチル、グリチルリチン酸モノアンモニウム(リチル酸モノアンモン)、β-グリチルレチン酸、グリチルレチン酸グリセリン、グリチルレチン酸ステアリル、クロセチン、ゲラニオール、酢酸ゲラニル、酢酸シトロネリル、酢酸テルピニル、酢酸1-メンチル、酢酸リナリル、ジヒドロアビエチン酸メチル、ジテルペン(テルペン二量体水素添加物)、シトロネラール、シトロネロール、水素添加アビエチン酸メチル、水素添加トリテルペン混合物、水素添加リモネン二量体、ステアリン酸グリチルレチニル(3-ステアロイルオキシグリチルレチン酸)、テルピネオール、テルペンアルコール、テレピン油、ハイドロアビエチルアルコール、パブリカ色素、ピサボロール、ヒドロキシシトロネラール、ボルネオール(dl-ボルネオール)、マレイン酸変性エステルガム、1-メントール、dl-メントール、ユーカリプトル(1,8-シネオール)、ヨノン(イオン)、ラノステロール、リコピン、リナロール、ルティン(キサントフィル)、ロジン(レジン、コロホニウム)、ロジンペンタエリスリット(ロジン酸ペンタエリスリット)。

AD55・トロポロン(ヒノキチオール等)

7員環物質の2-オキシトロポンを基本骨格(イメージ2)として有する化合物。

(例)ヒノキチオール(β-ツヤプリシン)。

AD57・リン脂質(レシチン等)

グリセリン、脂肪酸、リン酸などからなる複合脂質の一種。

水素添加物を含む。

(例)アシルグリセロホスファチジルエタノールアミン、アシルグリセロホスファチジルコリン、アシルグリセロホスファチジルセリン、グリセロリン脂質、水素添加大豆リン脂質、スフィンゴミエリン、大豆リン脂質(大豆レシチン)。

ホスホイノシチド(イノシットホスホリビド)、卵黄レシチン(卵黄リン脂質)、リゾリン脂質(リゾホスファチド、リゾレシチン)。

AD59 ・ホルモン

性腺(男性、女性)ホルモン、副腎ホルモン、脳下垂体ホルモン、松果腺ホルモン、甲状腺ホルモンなどを含む。
(例)エストラジオール(β - エストラジオール、オバステロール)、エストロン(エストロール)、エチニルエストラジオール、酢酸クロルマジノン、ジエチルスチルベストール、ヒドロコルチゾン、プレドニゾン、プレドニゾン、プロスタグランジン、ヘキセストール、メラトニン。

AD60 ・核酸

プリン塩基およびピリミジン塩基と糖、リン酸からなる化合物。
(例)アデニル酸(アデニンリン酸)、アデニン三リン酸 - ナトリウム、アデニン三リン酸二ナトリウム、アデニン三リン酸三ナトリウム、デオキシリボ核酸(DNA)、デオキシリボ核酸カリウム塩、デオキシリボ核酸ナトリウム、トリリン酸アデニン(ATP、アデニン三リン酸)、リン酸アデニン(AMP、モノリン酸アデニン)、リボ核酸(RNA)、リボ核酸ナトリウム。

AD61 ・ビタミン

ビタミンA、B、C、D、K以外のビタミンにおいて、化合物名で示される場合は当該分子構造に従って別に分類している。

エステル・エーテル化物を含む。

(例)ビタミンF、ビタミンH、ビタミンL、ビタミンP

AD62 ・ビタミンA

レチナール、レチノール、カロチンを含む。カロチン以外のカロチノイド系物質は別に分類している。

(例) β - カロチン、酢酸レチノール(ビタミンA アセテート)、デヒドロレチナール(ビタミンA アルデヒド)、デヒドロレチノール(ビタミンA アルコール)、パルミチン酸レチノール(ビタミンAパルミテート)、ビタミンA油、レチナール(ビタミンA アルデヒド)、レチノール(ビタミンA アルコール)。

AD63 ・ビタミンB

チアミン類(B₁)、フラビン類(B₂)、ピリドキシン類(B₆)、コバラミン類(B₁₂)などを含む。

(例)塩酸ピリドキシン、オロチン酸(ビタミンB₁)、オロチン酸カリウム、カルニチン(ビタミンB₃)、グリチルレチン酸ピリドキシン、シアノコバラミン(コバラミン)、ジカプリル酸ピリドキシン、ジパルミチン酸ピリドキシン、ジラウリン酸ピリドキシン、チアミン、チアミンリン酸エステル、チアミンジスルフィド、デオキシアデノシルコバラミン、トリパルミチン酸ピリドキシン、ヒドロキソコバラシン、ピリドキサミン、ピリドキサール、ピリドキシン、フラビン、フラビンアデニンジヌクレオチド、フラビンアデニンジヌクレオチド二ナトリウム・二水塩、フラビンモノヌクレオチド、メチルコバラミン、酪酸リボフラビン、リボフラビン、リン酸ピリドキサール、リン酸リボフラビン。

AD64 ・ビタミンC

アスコルビン酸、エリスルビン酸を含む。

(例)アスコルビン酸(ビタミンC)、アスコルビン酸ナトリウム、エリスルビン酸(イソアスコルビン酸)、エリスルビン酸ナトリウム、ジパルミチン酸アスコルビル、ステアリン酸アスコルビル、パルミチン酸アスコルビル、硫酸 - 1 - アスコルビル二ナトリウム、リン酸 - 1 - アスコルビルマグネシウム。

AD65 ・ビタミンD

エルゴカルシフェロール(D₂)、コレカルシフェロール(D₃)、ジヒドロタキステロールを含む。

(例)エルゴカルシフェロール(カルシフェロール)、コレカルシフェロール、ジヒドロタキステロール。

AD66 ・ビタミンE

トコフェロール、トコトリエノールを含む。

(例)コハク酸dl - α - トコフェロール(トコフェロールサクシネート)、酢酸dl - α - トコフェロール(ビタミンEアセテート)、dl - α - トコフェロール(ビタミンE)、d - δ - トコフェロール、ニコチン酸dl - α - トコフェロール(ビタミンEニコチネート)、ビタミンE(トコフェロール)、リノレイン酸dl - α - トコフェロール。

AD67 ・ビタミンK

2 - メチル - 1,4 - ナフトキノン核を有するもの(K₁, K₂, K₃)、2 - メチル - 1,4 - ナフトヒドロキノン核を有するもの(K₄)、メチルナフトレン核を有するもの(K₅, K₆, K₇)などが含まれる。

(例)フィトナジオン(ビタミンK₁, フィロキノン)、メナキノン(ビタミンK₂, ファルノキノン)、メナジオール(ビタミンK₃)、メナジオン(ビタミンK₄)、ビタミンK₅, ビタミンK₆, ビタミンK₇。

AD70・その他有機化合物*

AC01～AD67の何れにも属さない有機化合物。
フリーワードを付与している。

【BB 機能特定成分】

BB00 機能特定成分

BB01・界面活性剤(乳化剤、可溶化剤、分散剤)

「...型界面活性剤」は除く。

乳化剤、可溶化剤、起泡剤、分散剤、洗浄剤、の記載がある場合を含む。

BB02・親水性

水溶性界面活性剤、の記載がある場合を含む。

BB03・親油性

油溶性界面活性剤、の記載がある場合を含む。

BB04・非イオン性

ノニオン、半極性界面活性剤、の記載がある場合を含む。

BB05・陰イオン性

アニオン界面活性剤、の記載がある場合を含む。

BB06・陽イオン性

カチオン界面活性剤、の記載がある場合を含む。

BB07・両性

双性イオン界面活性剤、の記載がある場合を含む。

BB11・油

油剤、油分、の記載がある場合を含む。

BB12・固形、半固形油(ペースト状)

ペースト状、スラリー状、の記載がある場合を含む。

BB13・液状油

液体油、の記載がある場合を含む。

BB14・揮発性油

BB21・粉体、顔料、色素、染料(着色料、粒子)

粉末、粒子、着色料、の記載がある場合を含む。

BB22・天然

天然、植物、動物、と記載がある場合を含む。

BB23・無機

鉱物、と記載がある場合を含む。

BB24・有機(合成)

タール、蛍光、酸化、酸性、含金属、塩基性、油溶性、等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB25・処理加工粉末

基剤に何らかの処理を施したもの。

表面被覆、内包、インサート、焼結、複合、等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB26・形状に特徴のあるもの

多孔質、多孔性、中空、球状、板状、薄片状、顆粒、等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB31・高分子(付与しない、AD01を付与)

キーワードとしては付与していない。

ここに該当する場合はAD01を付与している。

BB32・非イオン性高分子

ノニオン(性)重合体、ノニオン性ポリマー、ノニオン(性)共重合体

非イオン性ポリマー、非イオン性重合体、非イオン性共重合体
等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB33 ・陰イオン性高分子

アニオン(性)重合体、アニオン性ポリマー、アニオン(性)共重合体
陰イオン性ポリマー、陰イオン性重合体、陰イオン性共重合体
等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB34 ・陽イオン性高分子

カチオン(性)重合体、カチオン性ポリマー、カチオン(性)共重合体
陽イオン性ポリマー、陽イオン性重合体、陽イオン性共重合体
等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB35 ・両性高分子

両性重合体、両性ポリマー、両性共重合体
等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB36 ・水溶性高分子

水溶性重合体、親水性ポリマー、水溶性共重合体、水溶性ポリマー、吸水性ポリマー、水膨潤性ポリマー、等の機能的表現の記載がある場合を含む。

BB41 ・香料(精油)

パヒューム、オレオレジン、等の機能的表現のみの記載の場合。
「オレオレジン」の場合はAA07又は11を付与している。

BB42 ・酸

「酸」とのみ記載のある場合。
有機酸はAC23、無機酸はAB01を付与している。

BB43 ・塩基(アルカリ)

「塩基(性物質)」「アルカリ(水溶液)」「水酸化物」等の機能的表現のみの記載の場合。

BB44 ・PH調製剤(緩衝液)

PHバッファー、液性調製剤。

BB45 ・キレート剤(金属イオン封鎖剤)

BB46 ・紫外線吸収剤

紫外線散乱剤、サンスクリーン、の記載がある場合を含む。

BB47 ・酸化防止剤

抗酸化剤の記載がある場合を含む。

BB48 ・殺菌、防腐剤

抗微生物剤、の記載がある場合を含む。

BB49 ・噴射剤

プロペラント、の記載がある場合を含む。

BB51 ・皮膚に機能を付与する剤*

フリーワードを記載している。

皮膚に機能を付与する成分のうち機能的表現をされている成分。

(例)色白剤、エモリエント剤、角質柔軟剤、角質溶解剤、経皮吸収剤、血流改善剤、血行促進剤、抗アクネ剤、抗アレルギー剤、抗炎症剤、抗ヒスタミン剤、細胞賦活剤、湿潤剤、収斂剤、消炎剤、しわのぼし剤、制汗剤、創傷治癒剤、代謝促進剤、ターンオーバー、にきび治療剤、肌荒れ防止剤、肌荒れ改善剤、皮脂分泌抑制剤、皮膚賦活剤、皮膚柔軟剤、ヒューメクタント、美白剤、保湿剤、保湿成分、ホワイトニング剤、モイスチャライザー、NMF成分。

BB53 ・毛髪に機能を付与する剤*

フリーワードを記載している。

毛髪に機能を付与する成分のうち機能的表現をされている成分。

(例)養毛剤、育毛剤、発毛剤、脱毛防止剤、フケ防止剤、フケ抑制剤、頭垢防止剤、抗脂漏剤、白髪防止剤、染毛

剤、脱色剤、ブリーチ剤、ウェーブ剤、パーマネントウェーブ剤、パーマ剤、

BB55 ・口腔に機能を付与する剤*

フリーワードを記載している。

口腔に機能を付与する成分のうち機能的表現がされている成分。

(例)抗虫歯剤、う蝕防止剤、抗歯石剤、歯石防止剤、抗歯垢剤、抗歯苔剤、抗プラーク剤、止血剤、毛細血管強化剤、研磨剤、香味剤、矯味剤、香味改善剤、甘味剤、口臭防止剤。

BB60 ・その他*

フリーワードを記載している。

B B 0 1 ～ 5 5 に属さない機能的表現をされている成分。

【C C 製品の種類】

CC00 製品の種類

CC01 ・一般化粧料

特定の製品に限らない全般的なもの。

(例)

外用(薬)剤、化粧料、化粧料基剤、

香粧品、～組成物(泡沫生成組成物)。

CC02 ・皮膚用

皮膚用として特定されているもの。

(例)皮膚外用剤、皮膚塗擦料、皮膚化粧料。

CC03 ・基礎化粧料(プレメーク、化粧下地を含む)

下位のタームにない基礎化粧料を含む。

(例)膏薬、軟膏、美白パウダー、アンダーメーキャップ。

CC04 ・化粧水

クレンジングに関するものはC C 2 2 に付与している。

(例)ローション、スキンローション、ハンドローション。

CC05 ・乳液、クリーム

クレンジングに関するものはC C 2 2 に付与している。

(例)エモリエントクリーム、スキンクリーム、アイクリーム、ミルクローション。

CC06 ・化粧油

(例)化粧オイル、ベビーオイル。

CC07 ・パック

CC11 ・メーキャップ化粧料

下位のタームにないメーキャップ化粧料を含む。

(例)ホホ紅、チークカラー。

CC12 ・ファンデーション(白粉、パウダーを含む)

(例)クリーム状ファンデーション、液状ファンデーション、固型ファンデーション。

CC13 ・口紅

(例)リップクリーム、リップカラー、リップスティック。

CC14 ・アイメーキャップ

(例)アイライナー、アイブロー、アイシャドウ、マユズミ、マスカラ。

CC17 ・制汗、デオドラント(ボディパウダーを含む)

(例)ベビーパウダー、フレグランスパウダー。

CC18 ・脱毛剤、除毛剤

CC19 ・日焼け止め(サンタンを含む)

(例)サンオイル、サンタンローション、サンバーンローション。

- CC20 ・・虫除け
- CC21 ・・ひげそり用化粧料
(例)シェービングフォーム、シェービングクリーム。
- CC22 ・・身体洗浄用
クレンジング効果を有するもので洗浄剤であるクレンジングフォームはCC23に付与している。
(例)クレンジングクリーム、クレンジングローション。
- CC23 ・・洗浄剤(洗顔料、ボディ洗浄剤)
皮膚用の洗浄剤のみとし、毛髪用の洗浄剤はシャンプーに付与している。
(例)(皮膚用)石ケン、クレンジングフォーム、ボディシャンプー。
- CC24 ・・洗浄剤(清拭剤)
(例)フキトリ化粧料。
- CC25 ・・浴用剤
(例)バスソルト、バスオイル、発泡性浴剤、スメルングソルト。
- CC28 ・爪用
(例)ネイルドライヤー、美甲料、美甲エナメル、ネイルエナメル、ネイルラッカー、マニキュア。
- CC29 ・・除去液(リムーバー)
(例)ネイルリムーバー、(マニキュア)除光液。
- CC31 ・毛髪用、頭皮用
下位のタームにない毛髪用化粧料を含む。
(例)毛髪保護組成物。
- CC32 ・・整髪料(セット料)
(例)ヘアリキッド、ポマード、チック、ヘアフィクサー、セッローション、ヘアスプレー、ヘアクリーム、ヘアブロー。
- CC33 ・・ヘアトリートメント、コンディショニング
(例)ヘアコンディショナー、枝毛コート。
- CC34 ・・パーマ剤(ウェーブ剤)
(例)コールドパーマネットウェーブ、コールド液。
- CC35 ・・脱色剤(ブリーチ剤)
- CC36 ・・染毛剤
(例)ヘアカラー、ヘアダイ、染毛料。
- CC37 ・・養毛、育毛、発毛剤
(例)脱毛予防剤、ヘアトニック、フケ防止剤。
- CC38 ・・シャンプー
リンス効果も兼ね備えたシャンプーについてはリンスにも付与している。
(例)毛髪用洗浄剤、髪洗い粉。
- CC39 ・・リンス
シャンプー効果を兼ね備えたリンスについてはシャンプーにも付与している。
- CC41 ・口腔、歯科
(例)歯磨、口腔清浄剤、洗口剤、含嗽剤、マウスウォッシュ、口中清涼剤、口臭抑制剤、呼気脱臭組成物、歯垢染色剤、キャンディ、チューインガム。
- CC42 ・・義歯洗浄剤
- CC50 ・その他

【DD 製品の形態】

DD00 製品の形態

DD01 ・透明(半透明)
DD02 ・白濁(パール、ラスターも含む)
(例)真珠光沢
DD04 ・多色(模様入り含む)
DD05 ・多層(相)
(例)二層、三層。
DD06 ・多剤
用時混合タイプの化粧料を含む。
DD08 ・エアゾール(スプレー、フォームも含む)
(例)泡状 泡沫 ノンエアゾール、エーロゾル。
DD11 ・スティック状(棒状、ペンシル状)
DD12 ・シート状(フィルム状を含む)
DD14 ・カプセル
DD15 ・錠剤
DD16 ・顆粒(粒状)
DD17 ・粉末(パウダー)
DD21 ・固型状物
DD22 ・半固型状物(ペースト)
DD23 ・液状物
DD25 ・気体
DD27 ・水系
DD28 ・非水系
DD30 ・油系
DD31 ・乳化系(クリーム状、乳液状)
(例)エマルジョン。
DD32 ・・W / O
(例)油中水型。
DD33 ・・O / W
(例)水中油型。
DD34 ・・多層乳化(W / O / W、O / W / O)
DD35 ・・マイクロエマルジョン
DD38 ・可溶化系
DD39 ・分散系
DD41 ・ゲル
(ゼリー状)
DD42 ・ゾル
DD44 ・液晶(ヘキサゴナル、ラメラ、キュービック)
DD45 ・リボソーム
DD47 ・包装、容器
DD48 ・・溶出性袋
DD50 ・その他*

【E E 効果】

EE00 効果

EE01 ・安定性に関するもの

(例)

温度安定性(低温安定性、高温安定性)、
化学的安定性(酸化、還元)、粘度安定性、乳化安定性、
分散安定性(色分れなし、沈降防止)、可溶化安定性、
透明安定性、光安定性(耐光性)、噴射安定性、変色防止、
酸化防止、劣化防止、変臭防止、酸敗防止、分離防止、
固化防止、保型性、防菌、防カビ、耐腐食性、発汗防止、
発粉防止。

EE03 ・品質に関するもの

(例)折れ防止、耐衝撃性、離型性、成型性、ひび割れ防止、弱酸性。

EE05 ・使用性に関するもの

(例)押し出し易さ、簡便性(描き易さ)。

EE06 ・感覚的な使用特性

(例)冷感、温感、清涼感(さわやかな)、しっとり感、さっぱり感(べたつきのない、軽い感触、油膜感のない)、香り、味。

EE07 ・物性的な使用特性

(例)

耐汗性、耐油性、耐水性(ウォータープルーフ、耐洗濯性)、
耐摩擦性、耐熱性、耐溶剤性、つや、のび(ぬり易さ)、
速乾性、洗浄性(清浄を含む)、脱脂力、すすぎ性、
起泡性(泡のなめらかさ、良好な泡形成、泡のキメ)、
密着性、肌への付着性(塗布性)、化粧持ち、化粧くずれ防止、
隠蔽力、カバー力、皮膜強度、皮膜形成性、はがれ防止、
ケーキング防止、曳糸性、発泡性、保形性、透明感、透明性。

EE09 ・安全性に関するもの

(例)生分解性、非引火性、無公害。

EE10 ・皮膚の安全性

(例)

低刺激性(皮膚刺激性、粘膜刺激性、眼刺激性)、
低アレルギー性(接触感作、光感作、感作性)、
低毒性、非毒性、抗変異原性、抗癌性。

EE11 ・皮膚、頭皮に対する効果

EE12 ・皮膚、頭皮の保護、賦活

(例)

整肌、美肌。

(頭皮を含む)

「肌荒れ改善、角質改善、しわ防止、きめ、弾力性、はり(表皮の肥厚化)、柔軟性(エモリエント)、しなやかさ」

皮膚賦活

(細胞、頭皮を含む)

「代謝促進(ターンオーバー促進)、血行促進(血管拡張、血流増加、体温上昇)、細胞賦活」

老化防止、保湿(湿潤、モイスチャー、水分保持、保水による表皮の肥厚)、皮脂、汗調整(皮脂分泌抑制、皮脂分泌促進、収斂、発汗防止、制汗、発汗促進)、経皮吸収促進(浸透性、透過性)、殺菌(抗菌)。

EE13 ・皮膚、頭皮の治療

(例)創傷治療、鎮静、消炎(抗炎症)。

EE14 …にきび治療

(例)脂漏性湿疹への応用、座瘡防止、脂漏性皮膚炎の治療、抗アクネ、止痒、かゆみ止め(脂漏性掻痒への応

用、かぶれ防止、かゆみ防止)。

EE16・・美白(チロシナーゼ阻害、メラニン抑制)

(例)くすみ防止、色素沈着改善、しみ防止、そばかす防止。

EE17・・日焼け防止(サンタンも含む)

EE18・・消臭、防臭

EE21・・毛髪に特有の効果

EE22・・養毛(育毛、発毛、脱毛防止)

(例)

毛母細胞賦活、毛成髪促進効果

5 α -リダクターゼ阻害作用、テストステロンリダクターゼ阻害剤

EE23・・フケ防止

EE24・・白髪防止

EE25・・カール効果、カール保持(ウェーブ付与)

EE26・・染毛

(例)染着性

EE27・・脱色(ブリーチ)

EE28・・状態を整える効果(コンディショニング)

(セット力、整髪力)

(例)リンス、トリートメント、くし通り性、毛髪のまとまり易さ、帯電防止。

EE29・・毛髪保護(損傷防止、枝毛防止)

EE31・・口腔歯用に特有の効果

(例)歯質強化、歯肉強化、口中分散性

EE32・・虫歯予防(う蝕予防、再石灰化)

EE33・・歯周疾患防止(歯肉炎予防、止血効果)

EE34・・口臭防止

(例)呼気脱臭

EE35・・美白(ヤニ除去、研磨力、清浄力)

(例)浄化、口中清浄

EE36・・歯垢防止(ブランク除去)

EE37・・歯石防止

EE38・・知覚過敏

EE41・・入浴用に特有の効果

EE42・・薬湯効果

EE50・・その他*

【F F 製造方法、装置】

EE00 効果

EE01・・安定性に関するもの

(例)

温度安定性(低温安定性、高温安定性)、

化学的安定性(酸化、還元)、粘度安定性、乳化安定性、

分散安定性(色分れなし、沈降防止)、可溶化安定性、

透明安定性、光安定性(耐光性)、噴射安定性、変色防止、

酸化防止、劣化防止、変臭防止、酸敗防止、分離防止、
固化防止、保型性、防菌、防カビ、耐腐食性、発汗防止、
発粉防止。

EE03 ・品質に関するもの

(例)折れ防止、耐衝撃性、離型性、成型性、ひび割れ防止、弱酸性。

EE05 ・使用性に関するもの

(例)押し出し易さ、簡便性(描き易さ)。

EE06 ・感覚的な使用特性

(例)冷感、温感、清涼感(さわやかな)、しっとり感、さっぱり感(べたつきのない)、軽い感触、油膜感のない)、香り、味。

EE07 ・物性的な使用特性

(例)

耐汗性、耐油性、耐水性(ウォータープルーフ、耐洗濯性)、
耐摩擦性、耐熱性、耐溶剤性、つや、のび(ぬり易さ)、
速乾性、洗浄性(清浄を含む)、脱脂力、すすぎ性、
起泡性(泡のなめらかさ、良好な泡形成、泡のキメ)、
密着性、肌への付着性(塗布性)、化粧持ち、化粧くずれ防止、
隠蔽力、カバー力、皮膜強度、皮膜形成性、はがれ防止、
ケーキング防止、曳糸性、発泡性、保形性、透明感、透明性。

EE09 ・安全性に関するもの

(例)生分解性、非引火性、無公害。

EE10 ・皮膚の安全性

(例)

低刺激性(皮膚刺激性、粘膜刺激性、眼刺激性)、
低アレルギー性(接触感作、光感作、感作性)、
低毒性、非毒性、抗変異原性、抗癌性。

EE11 ・皮膚、頭皮に対する効果

EE12 ・皮膚、頭皮の保護、賦活

(例)

整肌、美肌。

(頭皮を含む)

「肌荒れ改善、角質改善、しわ防止、きめ、弾力性、はり(表皮の肥厚化)、柔軟性(エモリエント)、しなやかさ」

皮膚賦活

(細胞、頭皮を含む)

「代謝促進(ターンオーバー促進)、血行促進(血管拡張、血流増加、体温上昇)、細胞賦活」

老化防止、保湿(湿潤、モイश्チャー、水分保持、保水による表皮の肥厚)、皮脂、汗調整(皮脂分泌抑制、皮脂分泌促進、収斂、発汗防止、制汗、発汗促進)、経皮吸収促進(浸透性、透過性)、殺菌(抗菌)。

EE13 ・皮膚、頭皮の治療

(例)創傷治療、鎮静、消炎(抗炎症)。

EE14 ・…にきび治療

(例)脂漏性湿疹への応用、座瘡防止、脂漏性皮膚炎の治療、抗アクネ、止痒、かゆみ止め(脂漏性掻痒への応用、かぶれ防止、かゆみ防止)。

EE16 ・美白(チロシナーゼ阻害、メラニン抑制)

(例)くすみ防止、色素沈着改善、しみ防止、そばかす防止。

EE17 ・日焼け防止(サンタンも含む)

EE18 ・消臭、防臭

EE21 ・毛髪に特有の効果

EE22 ・養毛(育毛、発毛、脱毛防止)
(例)
毛母細胞賦活、毛成髪促進効果、
5 α -リダクターゼ阻害作用、テストステロンリダクターゼ阻害剤

EE23 ・フケ防止

EE24 ・白髪防止

EE25 ・カール効果、カール保持(ウェーブ付与)

EE26 ・染毛
(例) 染着性

EE27 ・脱色(ブリーチ)

EE28 ・状態を整える効果(コンディショニング)
(セット力、整髪力)
(例) リンス、トリートメント、くし通り性、毛髪のまとまり易さ、帯電防止

EE29 ・毛髪保護(損傷防止、枝毛防止)

EE31 ・口腔菌用に特有の効果
(例) 歯質強化、歯肉強化、口中分散性

EE32 ・虫歯予防(う蝕予防、再石灰化)

EE33 ・歯周疾患防止(歯肉炎予防、止血効果)

EE34 ・口臭防止
(例) 呼気脱臭

EE35 ・美白(ヤニ除去、研磨力、清浄力)
(例) 浄化、口中清浄

EE36 ・歯垢防止(プラーク除去)

EE37 ・歯石防止

EE38 ・知覚過敏

EE41 ・入浴用に特有の効果

EE42 ・薬湯効果

EE50 ・その他*

○「観点」「ターム」および「その他のターム」の利用上の注意点

観点を表わすターム(記号00)は、上位概念として付与していない。

タームに適切なものがない場合には、「その他」に付与している。そして、「その他」を付与しているときは、フリーワードを抽出している。

(CC「製品の種類」、FF「製造方法、装置」の場合は、フリーワードは抽出していない。)

「その他」がない場合には、その上位概念に付与している。

該当しているタームについて全て付与している。

可能な限り下位のタームを選択し、その場合には上位のタームには付与していない。

実施例は、全ての実施例を解析している。尚、製造例、具体例、処方例、使用例、実例等も実施例とみなしている。

比較例はターム付与の対象としていない。

1 - 4 E C L A 分 類 表

E C L A	說 明
A61K8/00	Cosmetic or similar toilet preparations
	Note
	[N: IPC8]
	1. In each of groups A61K8/02 and A61K8/18, in the absence of an indication of the contrary, classification is made in the last appropriate place.
	2. Use of cosmetics or similar toilet preparations is further classified in subclass
	3. Attention is drawn to the Notes in class C07, for example the Notes following the title of subclass C07D, setting forth the rules for classifying organic compounds in that class, which rules are also applicable, if not otherwise indicated, to the classification of organic compounds in group A61K8/00.
	4. Salts or complexes of organic compounds are classified according to the base compounds. If a complex is formed between two or more compounds, classification is made in the last appropriate place.
	[N: WARNING Group A61K8/00 and subgroups are incomplete. See provisionally also A61K7/00 and subgroups.]
A61K8/02 .	characterised by special physical form [N0209]
A61K8/02C ..	[N: Tissues; Wipes; Patches] [N0209]
A61K8/02F ..	[N: Face masks] [N0209]
A61K8/02H ..	[N: Liquid crystals] [N0209]
A61K8/03 ..	[N: IPC8] Liquid compositions with two or more distinct layers [N0209]
A61K8/04 ..	[N: IPC8] Dispersions; Emulsions [N0209]
A61K8/04C ...	[N: Suspensions] [N0209]
A61K8/04F ...	[N: Aerosols; Foams] [N0209]
A61K8/04H ...	[N: Microbeadlets; Microspheres; Granules; Microgranules] [N0209]
A61K8/06 ...	[N: IPC8] Emulsions (A61K8/04 takes precedence) [N0209]
A61K8/06C	[N: Microemulsions; Nanoemulsions] [N0209][C0405]
A61K8/06F	[N: Multiple emulsions, e.g. water-in-oil-in-water] [N0209]
A61K8/11 ..	[N: IPC8] Encapsulated compositions [N0209]
A61K8/11C ...	[N: Microcapsules] [N0209]
A61K8/11F ...	[N: Nanocapsules] [N0209]
A61K8/14 ..	[N: IPC8] Liposomes; Vesicles [N0209]
A61K8/14C ...	[N: Micelles] [N0209]
A61K8/18 .	characterised by the composition [N0209]
A61K8/19 ..	containing inorganic ingredients [N0209]
A61K8/20 ...	[N: IPC8] Halogens; Compounds thereof [N0209]
A61K8/21	[N: IPC8] Fluorides; Derivatives thereof [N0209]
A61K8/22 ...	[N: IPC8] Peroxides; Oxygen; Ozone [N0209]
A61K8/23 ...	[N: IPC8] Sulfur; Selenium; Tellurium; Compounds thereof [N0209]
A61K8/24 ...	[N: IPC8] Phosphorous; Compounds thereof [N0209]
A61K8/25 ...	[N: IPC8] Silicon; Compounds thereof [N0209]
A61K8/26 ...	[N: IPC8] Aluminium; Compounds thereof [N0209]
A61K8/27 ...	[N: IPC8] Zinc; Compounds thereof [N0209]
A61K8/28 ...	[N: IPC8] Zirconium; Compounds thereof [N0209]
A61K8/29 ...	[N: IPC8] Titanium; Compounds thereof [N0209]
A61K8/30 ..	containing organic compounds [N0209]
A61K8/31 ...	[N: IPC8] Hydrocarbons [N0209]
A61K8/31C	[N: Halogenated hydrocarbons] [N0209]
A61K8/33 ...	[N: IPC8] containing oxygen [N0209]
A61K8/34	[N: IPC8] Alcohols [N0209]
A61K8/34C	[N: Alcohols having more than seven atoms in an unbroken chain] [N0209]

E C L A	説 明
A61K8/34D	[N: containing more than one hydroxy group][N0302]
A61K8/34F	[N: Phenols] [N0209]
A61K8/35	[N: IPC8] Ketones, e.g. benzophenone [N0209]
A61K8/35C	[N: Quinones] [N0209]
A61K8/36	[N: IPC8] Carboxylic acids; Salts or anhydrides thereof [N0209]
A61K8/362	[N: IPC8] Polycarboxylic acids [N0209]
A61K8/365	[N: IPC8] Hydroxycarboxylic acids; Ketocarboxylic acids [N0209]
A61K8/368	[N: IPC8] with carboxyl groups directly bound to carbon atoms or aromatic rings
A61K8/37	[N: IPC8] Esters of carboxylic acids [N0209]
A61K8/37C	[N: the alcohol moiety containing more than one hydroxy group] [N0209]
A61K8/38	[N: IPC8] Percompounds, e.g. peracids [N0209]
A61K8/39	[N: IPC8] Alkoxylated derivatives, i.e. derivatives containing from 2 to 10 oxyalkylene groups [N0209]
A61K8/40	[N: IPC8] containing nitrogen (quinones containing nitrogen A61K8/35C)[N0209]
A61K8/41	[N: IPC8] Amines [N0209]
A61K8/41C	[N: Aromatic amines, i.e. where the amino group is directly linked to the aromatic nucleus] [N0209]
A61K8/41F	[N: Indoanilines; Indophenol; Indoamines] [N0209]
A61K8/41H	[N: Aminophenols] [N0209]
A61K8/41L	[N: Quaternary ammonium compounds (A61K8/35 takes precedence)][N0209]
A61K8/41R	[N: containing nitro groups][N0302]
A61K8/42	[N: IPC8] Amides [N0209]
A61K8/43	[N: IPC8] Guanidines [N0209]
A61K8/44	[N: IPC8] Aminocarboxylic acids or derivatives thereof, e.g. aminocarboxylic acids containing sulfur; Salts; Esters or N-acylated derivatives thereof[N0209]
A61K8/44D	[N: substituted by amido group(s)][N0302]
A61K8/44G	[N: aromatic, i.e. the carboxylic acid directly linked to the aromatic ring][N0302]
A61K8/44K	[N: containing sulfur][N0302]
A61K8/45	[N: IPC8] Alkoxylatedderivatives, i.e. derivatives containing from 2 to 10 oxyalkylene groups [N0209]
A61K8/46	[N: IPC8] containing sulfur (A61K8/44 takes precedence) [N0209]
A61K8/46C	[N: containing sulfuric acid derivatives, e.g. sodium lauryl sulfate] [N0209]
A61K8/46F	[N: containing sulfonic acid derivatives; Salts] [N0209]
A61K8/49	[N: IPC8] containing heterocyclic compounds [N0209]
A61K8/49C	[N: with one nitrogen as the only hetero atom] [N0209]
A61K8/49C2	[N: having five membered rings, e.g. pyrrolidone carboxylic acid] [N0209]
A61K8/49C2C	[N: having condensed rings, e.g. indol] [N0209]
A61K8/49C4	[N: having six membered rings] [N0209]
A61K8/49C6	[N: having sulfur as an exocyclic substituent, e.g. pyridinethione] [N0209]
A61K8/49F	[N: with more than one nitrogen as the only hetero atom] [N0209]
A61K8/49F1	[N: Imidazoles or their condensed derivatives, e.g.benzimidazoles][N0302]
A61K8/49F2	[N: containing pyrimidine ring derivatives, e.g. minoxidil] [N0209]
A61K8/49F3	[N: Triazoles or their condensed derivatives, e.g. benzotriazoles][N0302]
A61K8/49F4	[N: Triazines] [N0209]
A61K8/49H	[N: with oxygen as the only hetero atom] [N0209]
A61K8/49H2	[N: having 6-membered rings or their condensed derivatives, e.g.coumarin][N0302]
A61K8/49L	[N: with sulfur as the only hetero atom] [N0209]
A61K8/49P	[N: Alkoxylated derivatives, i.e. derivatives containing from 2 to 10 oxyalkylene groups] [N0209]
A61K8/55	[N: IPC8] Phosphorus compounds [N0209]
A61K8/55C	[N: Phospholipids, e.g. lecithin] [N0209]
A61K8/55F	[N: Alkoxylated derivatives, i.e. derivatives containing from 2 to 10 oxyalkylene groups] [N0209]
A61K8/58	[N: IPC8] containing atoms other than carbon, hydrogen, halogen, oxygen, nitrogen, sulfur or phosphorus [N0209]

E C L A	説 明
A61K8/58C	[N: Organosilicon compounds] [N0209]
A61K8/60	[N: IPC8] Sugars; Derivatives thereof [N0209]
A61K8/60A	[N: Glycosides, e.g. rutin][N0302]
A61K8/60B	[N: Alkylpolyglycosides; Derivatives thereof, e.g. esters][N0302]
A61K8/60C	[N: Nucleosides; Nucleotides; Nucleic acids] [N0209]
A61K8/60F	[N: Alkoxylated derivatives, i.e. derivatives containing from 2 to 10 oxyalkylene groups] [N0209]
A61K8/63	[N: IPC8] Steroids; Derivatives thereof [N0209]
	Note
	This group covers steroids, as defined in Note (1) after the title of subclass C07J.
A61K8/64	[N: IPC8] Proteins; Peptides; Derivatives or degradation products thereof[N0209]
A61K8/64C	[N: Proteins of vegetable origin] [N0209]
A61K8/65	[N: IPC8] Collagen; Gelatin; Keratin; Derivatives of degradation products thereof
A61K8/66	[N: IPC8] Enzymes [N0209]
A61K8/67	[N: IPC8] Vitamins [N0209]
A61K8/67C	[N: Vitamin A; Derivatives thereof, e.g. ester of vitamin A acid, ester of retinol, retinol, retinal] [N0209]
A61K8/67F	[N: Vitamin B group] [N0209]
A61K8/67F3	[N: Vitamin B3 or vitamin B3 active, e.g. nicotinamide, nicotinic acid, nicotiny aldehyde (tocopheryl nicotinate A61K8/67L)] [N0209]
A61K8/67H	[N: Ascorbic acid, i.e. vitamin C] [N0209]
A61K8/67L	[N: Tocopherol, i.e. vitamin E] [N0209]
A61K8/68	[N: IPC8] Sphingolipids, e.g. ceramides, cerebroside, gangliosides] [N0209]
A61K8/69	[N: IPC8] containing fluorine [N0209]
A61K8/70	[N: IPC8] containing perfluoro groups, e.g. perfluoroethers [N0209]
A61K8/72	containing organic macromolecular compounds[N0209]
A61K8/73	Polysaccharides[N0209]
A61K8/73C	[N: Cellulose; Quaternized cellulose derivatives] [N0209]
A61K8/73F	[N: Starch; Amylose; Amylopectin; Derivatives thereof] [N0209]
A61K8/73H	[N: Alginic acid; Salts thereof] [N0209]
A61K8/73L	[N: Mucopolysaccharides, e.g. hyaluronic acid; Derivatives thereof] [N0209]
A61K8/73P	[N: Chitin; Chitosan; Derivatives thereof] [N0209]
A61K8/73R	[N: Galactomannans, e.g. guar; Derivatives thereof] [N0209]
A61K8/73T	[N: Cyclodextrins] [N0209]
A61K8/81	obtained by reactions involving only carbon-to-carbon unsaturated bonds[N0209]
A61K8/81C	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of unsaturated aliphatic hydrocarbons having only one carbon-to-carbon double bond; Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81C2	[N: Homopolymers or copolymers of aliphatic olefines, e.g. polyethylene, polyisobutene; Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81C4	[N: Homopolymers or copolymers of aromatic olefines, e.g. polystyrene;Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81E	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one carbon-to-carbon double bond, and at least one being terminated by a halogen; Compositions of derivatives of such polymers, e.g. PVC, PTFE][N0209]
A61K8/81G	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one or more unsaturated aliphatic radicals, each having only one carbon-to-carbon double bond, and at least one being terminated by an alcohol, ether, aldehydo, ketonic, acetal or ketal radical; Compositions of hydrolysed polymers or esters of unsaturated alcohols with saturated carboxylic acids; Compositions of derivatives of such polymers, e.g. polyvinylmethylether] [N0209]

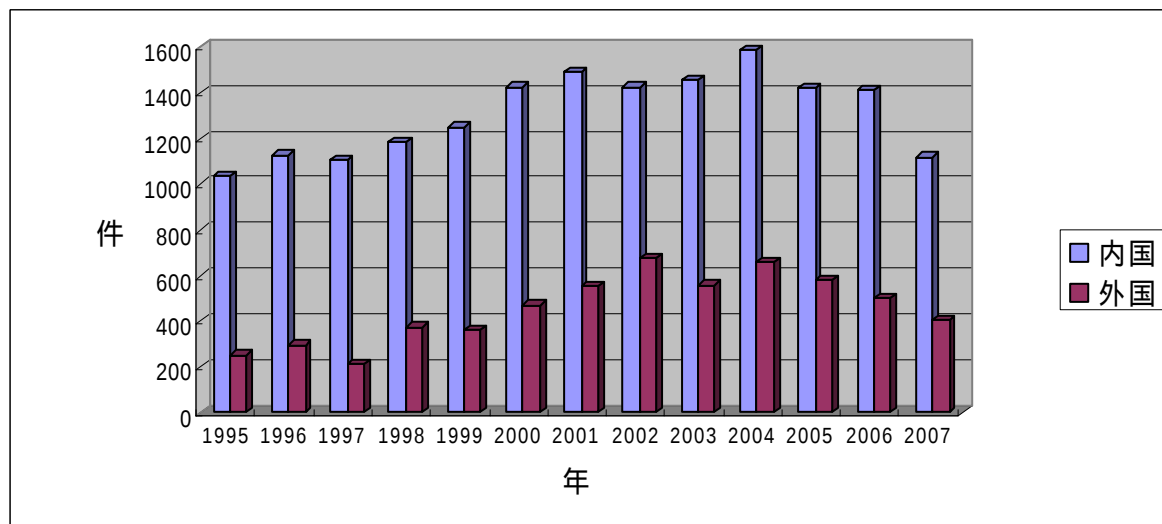
E C L A	説 明
A61K8/81H	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one or more unsaturated aliphatic radicals, each having only one carbon-to-carbon double bond, and at least one being terminated by an acyloxy radical of a saturated carboxylic acid, of carbonic acid or of a haloformic acid; Compositions of derivatives of such polymers, e.g. vinyl esters (polyvinylacetate)] [N0209]
A61K8/81K	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one or more unsaturated aliphatic radicals, each having only one carbon-to-carbon double bond, and at least one being terminated by only one carboxyl radical, or of salts, anhydrides, esters, amides, imides or nitriles thereof; Compositions of derivatives of such
A61K8/81K2	[N: Homopolymers or copolymers of acids; Metal or ammonium salts thereof, e.g. crotonic acid, (meth)acrylic acid; Compositions of derivatives of such polymers]
A61K8/81K4	[N: Homopolymers or copolymers of esters, e.g. (meth)acrylic acid esters; Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81K6	[N: Homopolymers or copolymers of amides or imides, e.g. (meth)acrylamide; Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81M	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one or more unsaturated aliphatic radicals, each having only one carbon-to-carbon double bond, and at least one being terminated by a carboxyl radical, and containing at least one other carboxyl radical in the molecule, or of salts, anhydrides, esters, amides, imides or nitriles thereof; Compositions of derivatives of such polymers, e.g. poly(methyl vinyl ether-co-maleic anhydride)] [N0209]
A61K8/81R	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one or more unsaturated aliphatic radicals, each having only one carbon-to-carbon double bond, and at least one being terminated by a single or double bond to nitrogen or by a heterocyclic ring containing nitrogen; Compositions or derivatives of such polymers, e.g. vinylimidazol, vinylcaprolactame, allylamines (Polyquaternium 6)] [N0209][C0405]
A61K8/81R2	[N: Homopolymers of N-vinyl-pyrrolidones. Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81R4	[N: Copolymers of vinyl-pyrrolidones. Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81T	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one or more unsaturated aliphatic radicals, each having only one carbon-to-carbon double bonds, and at least one being terminated by a bond to sulfur or by a heterocyclic ring containing sulfur; Compositions of derivatives of such polymers] [N0209]
A61K8/81W	[N: Compositions of homopolymers or copolymers of compounds having one or more unsaturated aliphatic radicals, at least one having two or more carbon-to-carbon double bonds; Compositions of derivatives of such polymers] [N0209][C0405]
A61K8/84	obtained by reactions otherwise than those involving only carbon-carbon unsaturated bonds[N0209]
A61K8/85	Polyesters[N0209]
A61K8/86	Polyethers[N0209]
A61K8/87	Polyurethanes[N0209]
A61K8/88	Polyamides[N0209]
A61K8/89	Polysiloxanes[N0209]
A61K8/891	saturated, e.g. dimethicone, phenyl trimethicone, C24-C28 methicone or stearyl dimethicone [N0209] [C0607]
A61K8/892	modified by a hydroxy group, e.g. dimethiconol[N0209][C0705]
A61K8/893	modified by an alkoxy or aryloxy group, e.g. behenoxy dimethicone or stearoxy dimethicone [N0209] [C0704]
A61K8/894	modified by a polyoxyalkylene group, e.g. cetyl dimethicone copolyol [N0209] [C0705]
A61K8/895	containing silicon bound to unsaturated aliphatic groups, e.g. vinyl dimethicone [N0209] [C0705]
A61K8/896	containing atoms other than silicon, carbon, oxygen and hydrogen, e.g. dimethicone copolyol phosphate [N0209] [C0705]
A61K8/897	containing halogen, e.g. fluorosilicones [N0209] [C0705]

ECLA	説 明
A61K8/898	containing nitrogen, e.g. amodimethicone, trimethyl silyl amodimethicone or dimethicone propyl PG-betaine [N0209] [C0705]
A61K8/899	containing sulfur, e.g. sodium PG-propyldimethicone thiosulfate copolyol [N0209]
A61K8/90	Block copolymers(A61K8/89takes precedence)[N0209]
A61K8/91	Graft copolymers(A61K8/89takes precedence)[N0209]
A61K8/92	Oils, fats or waxes; Derivatives thereof, e.g. hydrogenation products thereof[N0209]
A61K8/92C	[N: of vegetable origin] [N0209]
A61K8/92F	[N: of animal origin] [N0209]
A61K8/92H	[N: of insects, e.g. shellac] [N0209]
A61K8/96	containing material, or derivatives thereof of undetermined constitution[N0209]
A61K8/96C	[N: of inanimate origin] [N0209]
A61K8/97	of vegetable origin, e.g. plant extracts[N0209]
A61K8/97C	[N: Pollen; Algae, Higher fungi] [N0209]
A61K8/98	of animal origin[N0209]
A61K8/98C	[N: of mammals or bird] [N0209]
A61K8/98C2	[N: Reproductive organs; Embryos, Eggs] [N0209]
A61K8/98C4	[N: Blood, e.g. plasma] [N0209]
A61K8/98C6	[N: Skin or skin outgrowth, e.g. hair, nails] [N0209]
A61K8/98C8	[N: Milk; Derivatives thereof, e.g. butter] [N0209]
A61K8/98F	[N: of species other than mammals or birds] [N0209]
A61K8/98F2	[N: Honey; Royal jelly, Propolis] [N0209]
A61K8/99	from micro-organisms[N0209]
A61Q	[N: IPC8] USE OF COSMETICS OR SIMILAR TOILET PREPARATIONS
	Notes
	1. This subclass covers the use of cosmetics or similar toilet preparations already classified as such in main group A61K8/00, or in subclasses C07C, C07D, C07F,C07G, C07H, C07J, C07K, C11D and C12N, or in classes C01 and C08.
	2.[N: Since subclass A61P is not implemented in ECLA, IPC note (2) is not applicable][C0501]
	[N: WARNINGThe groups of subclass A61Q are incomplete. See provisionally also A61K7/00 and subgroups.]
A61Q1/00	[N: IPC8] Make-up preparations; Body powders; Preparations for removing make-up [N0209]
A61Q1/02	[N: IPC8] Preparations containing skin colorants, e.g. pigments (preparations in powder form A61Q1/12) [N0209]
A61Q1/04	[N: IPC8] for lips [N0209]
A61Q1/06	[N: IPC8] Lipsticks [N0209]
A61Q1/08	[N: IPC8] for cheeks, e.g. rouge [N0209]
A61Q1/10	[N: IPC8] for eyes, e.g. eyeliner, mascara [N0209]
A61Q1/12	[N: IPC8] Face or body powders for grooming, adorning or absorbing [N0209]
A61Q1/14	[N: IPC8] Preparations for removing make-up [N0209]
A61Q3/00	[N: IPC8] Manicure or pedicure preparations [N0209]
A61Q3/02	[N: IPC8] Nail coatings [N0209]
A61Q3/04	[N: IPC8] Nail coating removers [N0209]
A61Q5/00	[N: IPC8] Preparations for care of the hair [N0209]
A61Q5/02	[N: IPC8] Preparations for cleaning the hair [N0209]
A61Q5/04	[N: IPC8] Preparations for permanent waving or straightening the hair [N0209]
A61Q5/06	[N: IPC8] Preparations for styling the hair, e.g. by temporary shaping or
A61Q5/06D	[N:][N: Preparations for temporary colouring the hair, e.g. direct dyes][N0406]
A61Q5/08	[N: IPC8] Preparations for bleaching the hair [N0209]
A61Q5/10	[N: IPC8] Preparations for permanently dyeing the hair [N0209]
A61Q5/12	[N: IPC8] Preparations containing hair conditioners [N0209]

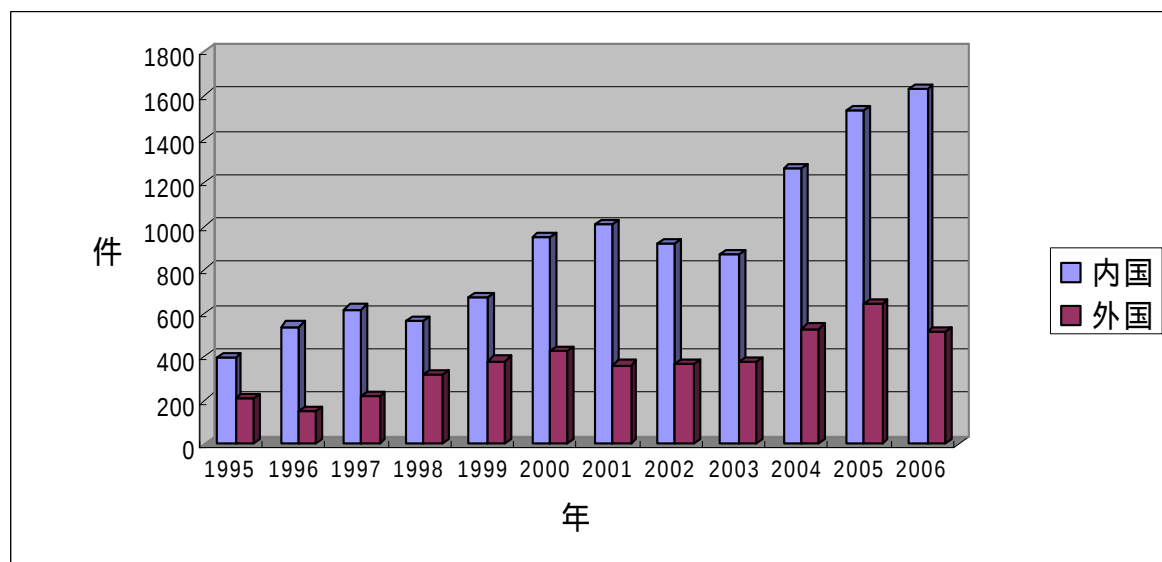
[illegible]

2 . 出願データ

第 1 図 化粧品 出願件数推移



第 2 図 化粧品 審査請求件数推移



第 1 表 化粧品 主要出願人 （ 2 0 0 6 年度 ）

申請人氏名		出願件数
1 位	花王株式会社	234
2 位	株式会社資生堂	129
3 位	株式会社コーセー	127
4 位	ロレアル	112
5 位	ポーラ化成工業株式会社	86
6 位	ライオン株式会社	71
7 位	株式会社マンダム	47
8 位	株式会社ノエビア	34
9 位	株式会社ナリス化粧品	26
10 位	昭和電工株式会社	23